
2023年度
インターンシップ体験報告書

三重県立石薬師高等学校

令和5年度インターンシップ体験報告について

本校では、生徒が自分の進路を主体的に考え、行動する力を身に付けるための活動の1つとして、2年生を対象にインターンシップを実施しています。関係の皆様にご支援をいただきながら、学校で学んでいることと社会とのつながりを意識できるリアルな体験の場をつくっていただいています。

前年度の3月から実習先の開拓などの準備にとりかかり、4月に参加希望調査、5月にガイダンスを行い、その後十分な時間をかけて事前学習に取り組み、7月末の体験につなげています。

高校2年生の夏の体験が、生徒にとって今後の生き方を考えるチャレンジの機会になってほしいと願い、2学年団と進路指導部が連携し、全体指導、個別指導を丁寧に行いながら、実施しているところです。

実習先では体験の受入れのために多大な御負担と御苦勞をおかけしていることと存じますが、参加した生徒たちにとって、日頃の学校生活やアルバイトでは決して経験することができない、視野を広げる機会になっていると考えます。

学校教育の中でいつも伝えている「挨拶・コミュニケーションは大切」「主体的に行動する」といったことが、社会で強く求められることを実感できる場になっているのではないのでしょうか。

働く方々の輝いている姿から、各職業分野への憧れを抱き、今後の目標が具体的に定まった生徒もいるのではないかと思います。改めまして、体験を受け入れていただいた事業所の皆様に、深く感謝を申し上げるしだいです。

このたび生徒の体験報告をまとめさせていただきましたので、御覧いただくとともに、インターンシップの有効性について御確認いただければ幸いです。

次年度につきましても、関係機関との一層の連携のもとで実施させていただくよう調整を図っておりますので、関係の皆様には、引き続き御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年2月

三重県立石薬師高等学校 校長 伊藤 文子

目 次

1.インターンシップの概要	5～7
---------------------	-----

2. 生徒の体験感想文	8～80
-------------------	------

有限会社あーきぺんこ	8～9
アディア株式会社 鈴鹿工場	10
イケダアクト株式会社	11～12
株式会社一号館 F☆MART 鈴鹿インター店	13～14
出光ユニテック株式会社 三重工場	15
株式会社 ENEOS ウィング中部支店 ルート 23 鈴鹿 TS	16
おしゃれ泥棒 サーキット稲生店	17～18
片岡製網株式会社	19
株式会社カトウ自動車	20～21
株式会社カワキタエクスプレス	22～24
株式会社ぎゅーとらラブリー 平田店	25
工業化成株式会社 鈴鹿工場	26～27
株式会社札幌かに本家 四日市店	28～29
株式会社 SANKEI	30
三洋自動車株式会社 Mie Chuo BMW 鈴鹿店	31～32
スーパーサンシ株式会社 鈴鹿ハンター店	33～36
株式会社鈴鹿エラストマー	37
株式会社スズカ未来	38
勢州建設株式会社	39
大東電気株式会社	40
株式会社タチエス 鈴鹿工場	41
トランスシティロジワークス三重株式会社	42
林建材株式会社 プロマートハヤシ鈴鹿店	43
Be-wing 美容企画 美容室ぽ歩 Be-up stage1	44
Be-wing 美容企画 美容室ぽ歩 Be-up stage3	45
株式会社フジスタッフィング	46
フレッシュ物流株式会社	47～49
株式会社ベストロジ三重	50～51
株式会社ホンダ四輪販売三重北	52～53

三重工熱株式会社	54～55
株式会社宮崎石材	56
株式会社ヨシザワ	57～58
四日市物流サービス株式会社	59～60
ワイケイ物流サービス株式会社	61
防衛省自衛隊	62
認知症対応型通所介護センター 愛すみよし苑	63
有限会社コーブンシャ ナーシングホーム 寿々 四日市垂坂	64
有限会社テクトサービス デイサービスセンター大家族	65～66
社会福祉法人 天年会 養護老人ホーム南山	67
石薬師認定こども園	68～70
社会福祉法人 白鳩会 かもめ保育園	71～73
社会福祉法人 白鳩会 白鳩保育園	74～77
川崎愛児園	78
社会福祉法人 志生会 ハートピア保育園	79～80

3.アンケートの集約結果

アンケート結果【生徒編】	81～82
アンケート結果【保護者編】	83

1.インターンシップの概要

- (1) 実施時期と期間 令和5年7月25日(火)～29日(土)の内3日間
- (2) 対象者 2学年の希望生徒
- (3) 時間帯 8:40～15:30(原則) または事業所指定の時間帯
- (4) 内容 生徒が希望した職種で就業体験を行う
- (5) 実施に至る日程

No	内 容	実施日	担当
①	実習先事業所開拓	3月下旬～4月14日(金)	進路指導部
②	インターンシップ参加希望調査実施	4月中旬	進路指導部
③	インターンシップガイダンス	5月1日(月)	2学年 進路指導部
④	第1回事前指導	5月29日(金) 5月31日(水)	2学年 進路指導部
⑤	第2回事前指導	6月5日(月) 6月7日(水)	2学年 進路指導部
⑥	担当教員による生徒への個別指導 生徒による事業所へのアポイント取り	6月19日(月) ～27日(火)	担当教員
⑦	生徒による事前訪問	6月28日(水) ～7月5日(火)	担当教員
⑧	第3回事前指導	7月12日(水)	2学年 進路指導部
⑨	直前指導	7月24日(月)	2学年 進路指導部
⑩	インターンシップ実習	7月25日(火) ～29日(土)	担当教員
⑪	事後指導	7月31日(月)	2学年 進路指導部

《ご協力いただいた事業所》

事業所名	実習生徒数
有限会社あーきぺんこ ラ・クープアーキー 四日市店	2
アディア株式会社 鈴鹿工場	1
イケダアクト株式会社	5
株式会社一号館 F☆MART 鈴鹿インター店	3
出光ユニテック株式会社 三重工場	1
株式会社 ENEOS ウィング中部支店 ルート 2 3 鈴鹿 TS	1
おしゃれ泥棒 サーキット稲生店	5
片岡製網株式会社	2
株式会社カトウ自動車	3
株式会社カワキタエクスプレス	5
株式会社ぎゅーとら ラブリー 平田店	2
工業化成株式会社 鈴鹿工場	3
株式会社札幌かに本家 四日市店	3
株式会社 SANKEI	1
三洋自動車株式会社 Mie Chuo BMW 鈴鹿店	3
スーパーサンシ株式会社 鈴鹿ハンター店	6
株式会社鈴鹿エラストマー	1
株式会社スズカ未来	1
勢州建設株式会社	1
大東電気株式会社	1
株式会社タチエス鈴鹿工場	2
トランスシティロジワークス三重株式会社	2
ハヤシ建材株式会社プロマートハヤシ鈴鹿店	1
Be-wing 美容企画 美容ぼ歩 Be-up stage1	2
Be-wing 美容企画 美容ぼ歩 Be-up stage3	2
株式会社フジスタッフィング	1
フレッシュ物流株式会社	5
株式会社ベストロジ三重	2
株式会社ホンダ四輪販売三重北	3
三重工熱株式会社	3
株式会社宮崎石材 深溝工場	2
株式会社ヨシザワ	3
四日市物流サービス株式会社	3
ワイケイ物流サービス株式会社	1
防衛省 自衛隊	1

施設名	実習生徒数
認知症対応型通所介護センター 愛すみよし苑	2
ナーシングホーム 寿々 四日市垂坂	1
有限会社テクトサービス デイサービスセンター 大家族	2
社会福祉法人 天年会 養護老人ホーム 南山	1
石薬師認定こども園	5
社会福祉法人 白鳩会 かもめ保育園	4
川崎愛児園	1
社会福祉法人 白鳩会 白鳩保育園	7
社会福祉法人 志生会 ハートピア保育園	2

有限会社あーきぺんこ

私はインターンシップを通じて進路について改めて考え直すことが出来て、とてもいい体験をできたと思いました。

1日目の朝はとても緊張していて、上手く話せるか不安でいっぱいでしたが、出勤した際お店の雰囲気が良く、スタッフの方々も優しく接していただきとてもいい環境だと感じました。初めは何をするのか全く分からなかったけど、周りの方々が優しく丁寧に教えて下さり、すぐに馴染むことが出来てよかったです。初日から後片付けや消毒、床の掃除など仕事も体験させて頂き、自分からも行動出来て嬉しかったです。空いた時間には担当者の方とたくさんお話をさせて頂く機会があり、インターンシップ以外にも進路や学校について多くのことを教えて頂きとても勉強になりました。



2日目は初日に教えて頂いたことを、実践できたのでよかったです。ガウンをお客様に着用する時の声掛けや順序など教えて頂き難しさを感じていましたが、実際お客様に実践させて頂いた時に練習通りにでき、コミュニケーションもとることができたので、とても良かったと思います。鏡持ちはその時対応しているスタッフさんとのタイミングも合わせる必要があります、最初は少し難しかったです。シャンプーやトリートメントの詰め替え、タオルの補充の仕方も教えて下さり、空いている時間に自分から行動できるようになって嬉しかったです。

3日目はワインディングを実際に行っている所を、見学させて頂いたのですが、手際がよくとても早く作業されておりとても驚きました。ロッドを渡したり、輪ゴムを渡すという単純そうな作業も実際に体験してみると、周りの方とのコミュニケーションやタイミングを合わせるなど、作業以外に周りとのチームワークをとることがとても難しかったです。体験させて頂いている際、周りのスタッフさんが優しく教えてくれ、合図をしてくれたのでとても作業がしやすかったです。美容師の仕事を間近で見学させて頂いたのはこの実習が初めてで、知らなかったことやたくさんの気づきがあり、実習前よりも興味を持ちました。

私が、今回の実習ですごいと感じたことは、どんなに忙しくてもお客様への対応が完璧だったことです。スタッフのみなさんも、とても優しく1つ1つの仕事を丁寧に教えてくださりました。1日目の午前中は、カラーのカップ持ちや掃除、パーマのヘルプを体験しました。パーマのヘルプはペーパー、霧吹き、ロット、輪ゴムの順番でスタイリストに渡す作業です。テンポよく渡すということがとても難しかったです。午後はマネキンにカラー体験をしました。メッシュを入れるなど、難しい体験をさせて頂きとても楽しかったです。2日目の午前中は、カラーのヘルプと掃除、洗い物、ガウン着用の手伝い、シャンプーの詰め替えをしました。ガウンの着用の手伝いはお客様にするので、とても緊張しましたが、上手に着せることができ良かったです。午後は、マネキンにワインディングをしました。



私は一度オープンキャンパスでワインディングを体験させて頂いたことがありましたが、久しぶりにやってみるととても難しいと感じました。3日目は午前中にカラーのカップ持ちと掃除、洗い物、パーマの準備、パーマのヘルプをしました。パーマの準備は、ロットの数をお客様の髪を見て判断するためとても難しかったです。午後は、担当者の方にアイジービューティーアカデミーの話をしていただきました。アイジービューティーアカデミーは、火水木と学校に通い金土日はサロンでアルバイトとして働き2年間で免許を取得する学校です。アシスタント1年目で学ぶ内容を入学と同時に学び始めることで、学校に通う2年間が美容師としての2年間とほぼ同等の時間となり、卒業後のスタイリストデビューが圧倒的に早くなる仕組みです。私は、この話を聞いてこの制度について初めて知りました。私の選択肢には、美容の専門学校に行くことしかなかったので、このようなお話を聞くことができとても良かったです。三日目の午後は、スタイリストさんとアシスタントの方にトリートメントとヘアアレンジをしていただきとても嬉しかったです。この3日間、貴重な体験をたくさんさせて頂き、とても楽しく学ぶことができすごく良かったです。今後の自分の進路の選択肢が増えたのでとても良いインターンシップになりました。

アディア株式会社 鈴鹿工場

インターンシップに行って、まず初めに工場を見学させて頂き、工場内を案内をしてもらいました。初めて発泡スチロールの工場をみて、すごく大きくて色々な機械があり、とても驚きました。初めて見る機械ばかりで、見ているだけでとても面白かったです。そこで発泡スチロールの原料や作る工程なども教えてもらいました。初めはとても小さな粒状のものからできていることを知りました。発砲スチロールには保温するための役割がある事も初めて知りました。形や厚さなども色々な種類があり、面白いと感じました。

1日目はシール張りや箱詰めを体験させてもらいました。最初はとっても難しくて、困ってしまったけど慣れたらとても楽しくて、作業もはかどりとても嬉しかったです。慣れない作業で戸惑いやしんどさもありましたが、企業の方がとても優しく丁寧に教えて下さり、とても楽しかったです。午後からはトラックに荷物を積みました。一つ持つだけですごく重かったけど、企業の方は3つとかを軽々ともっていたのでとても驚きました。次に発注された発泡スチロールを箱に詰めました。パズルみたいで楽しかったです。最後には台車にダンボールをのせ決められた場所まで台車で運ぶ作業も体験しました。段ボールはすごく重いけど、頑張って乗せました。2日目は発泡スチロールの原料となるものを、蒸発させる場所や、原料を作る場所を見せてもらいました。初めて見るものばかりでとても新鮮でした。原料ができる場所はとても暑く作っている時はポップコーンみたいで面白かったです。

初めて製造業の体験をさせて頂き、進路を考える上でとても良い実習になりました。

イケダアクト株式会社

今回、イケダアクト株式会社にインターンシップに行き、土木作業などのさまざまな事を学ばせていただきました。1日目は朝からラジオ体操をおこない、その後建設業について座学で学び、いろいろ大変だと感じました。10時から11時にはユンボという重機に乗らせてもらいました。最初は全然スムーズに動かせなかったのですが、担当者の方に丁寧に教えていただいたので最後には1人で動かせるようになりました。2日目には



海で流木とゴミの清掃をしました。海でしたので日陰がなくてとても暑く大変でしたが、ゴミがどんどん無くなって行く海を見て達成感を感じました。2日目の実習で特に気をつけたことは、熱中症にならないように水分をこまめにとり塩分の飴を食べて対策をしたことです。思っていたよりも初日が暑かったため、実習を休まないためにも特に気を遣いました。また、驚いた事は海の清掃が県からの仕事だということです。建設業の作業の一環にゴミ拾いがあること知りとても驚きました。3日目は、鈴鹿サーキットの近くの現場でレベルという機械の読み方を教えてもらいました。その後に近くの海に行きテトラポットを作る工場の見学に行きました。鉄の型にコンクリートを流し込み固まったら鉄を外して、大きい船に積み込み、沖まで行き海に積み立てて壁を作る作業は初めて見るものや初めて知ることが多かったです。テトラポットの役割は津波が来た時に波をやわらげる作用や、砂浜の砂が波ですり減らないようにしている事を知り意味があって海岸に置いてあることを知りました。その後に、2日目に行った海岸に行き、流木などを見に行きました。流木を重機で集め、すごく綺麗になっている姿を見てすごいと思いました。

1年後には進路決定をしなければならないので、その前に今回のような体験をさせて頂き、とても良かったです。この経験をこれからの就職活動に活かしていきたいと思います。3日間ありがとうございました。

私は、今回イケダアクト株式会社にインターンシップに行きました。最初は、とても緊張したけどいろいろしていくうちに緊張がとれていき、その現場の雰囲気慣れていきました。1日目は、座学をおこないました。座学は、イケダアクト株式会社の実情について、環境や現状を教えていただきました。その後、小さいユンボの運転体験をさせていただきました。初めての体験でとても難しく、頭がパンクしそうでした。レバーを前に倒して後ろに倒してと操作が多く頭が混乱しました。2日目は、初めて現場にいきました。最初はただのゴミ拾いだと思っていたのですが、担当者の方の話を聞き実際にやってみると、影は一切ないし、砂浜なので足を砂に取られるし、結構しんどかったです。海沿いの会社



は、年に2〜3回県から頼まれるそうです。担当者の方が言っていた「仕事は仕事」心に響きました。3日目は、たくさんの現場を見に行きました。まず、最初は、担当者の方のところにいって見学しました。レベルという測量機器を使いました。1回目のときは、線を見るのが難しかったけど、2〜3回目になると、正解を出せるようになったので嬉しかったです。次にテトラポットが作られているところに見学に行きました。テトラポットは型の中にコンクリートをを入れて、作ると言うことを初めて知りました。それを、沿岸に設置し、津波等波や海被害の対策をします。その後、2日目に行った、海岸清掃の場所行きました。昨日より海岸が綺麗になっていてとても嬉しい気持ちになりました。最終日は特に、1.2日目より暑かったけど頑張りました。また、イケダアクト株式会社の皆さんが、とても優しくかったので実習がとても楽しくのびのびとさせて頂き、インターンシップにきてよかったです。現場の仕事は、達成感が他の業種に比べて大きいと感じました。今回の実習を通して、イケダアクトに、建設業にとっても興味を持ちました。本当に良かったです。

今回イケダアクト株式会社にインターンシップに行き、土木作業についてたくさんの事を学びました。1日目は、座学で企業の活動実績や現状などと建設業は何をしている業種なのか詳しく知ることができました。1日目に気をつけたことは、重機の体験において、動かしている時に近くに行かないことと教えてくれる人の言うことをしっかりと聞くことを意識して実習をしました。感じたことは、建設業は朝が早く外仕事のため、大変な



ことや暑い時があるが、1つの現場を終えた時の喜びや、やりがいを感じることができる仕事だと言うことが、話を聞いて実習を通して特に感じたことです。建設業という仕事にとっても興味を持ちました。

2日目は、海岸に行き流木とゴミ拾いなど、海岸清掃活動をしました。海だということもあり日陰がなくすごく暑かったですが、ゴミがどんどん無くなって行き海岸が綺麗になっていくのを見てすごくやりがいを感じました。2日目に気をつけたことは、熱中症にならないように水分をこまめに取り塩分のアメを食べてしっかり対策しました。驚いたことは、海の清掃が県からの仕事だということです。建設業の仕事にゴミ拾いがあることが初めて知りとても驚きました。

3日目は、まず鈴鹿サーキットの近くの現場でレベルという機会の読み方を教えて貰いました。次に、テトラポットを作っているところの見学に行きました。テトラポットの作り方は、鉄の型にコンクリートを流し込み固まった後に鉄を外して完成でした。完成したテトラポットを大きい船にたくさん積み込み沖に積み立てていき、壁を作り、津波が来た時に波の勢いをやわらげたり、砂浜が波ですり減らないようにしていることがわかりました。その後、2日目に行った海岸に行きました。流木を重機で集めていてすごく綺麗になっていました。土木工事は地図に残る仕事なのですごくやりがいがあると思いました。

1年後の進路決定に向けて、今回のような経験をさせて頂き、とても勉強になりました。この経験を、これからの就職活動に活かしていきたいと思います。

株式会社一号館 F☆MART 鈴鹿インター店

今回販売という職種にインターンシップを決めた理由は、進路について現在とても悩んでおり、就職をすることは決まっていますが、どの業界・職種に適性があるのか、なにがしたいのかわからないため、今回接客業を見てみようと思い貴社を選びました。

私は株式会社一号館にいきました。内容は商品の品出しや野菜を梱包する体験を主にさせて頂きました。1.2 日目は商品の品出しでした、お店の人は忙しく、商品を渡され、探して品出しをしなければならない状況でした。働くことの大変さをそこで実感をし、それをバイト先の先輩に話すと「自分でやるのが仕事」だと助言頂き、働くことの大変さ・時間内に一人で仕事をこなす難しさを感じました。忙しい中ですが、わからないことを尋ねると全て正確に覚えておられ、的確に指示をして下さり、すごいなと感じました。自分の仕事や、任されたエリアを責任持って作業をされておりすごく偉大だと感じました。私はお客様にも商品の場所などを尋ねられた際、すぐに答えることができないけれど、答えられている従業員の方達を見ると、きちんと答えられており、すごいなって思いました。

2 日目で電気ってどこで聞かれた時に答えることができ嬉しかったのですが、それよりも嬉しかったことは、お客様が帰り際に寄ってきてくれ、「ありがとう」と言われたことです。たった一言でもありがとうと感謝をしていただく事ができて、人の役に立つ事ができたなと実感できてすごくやりがいを感じました。

3 日目では野菜の梱包をしました、自分なりに丁寧で素早くできたなって思っていたら、従業員の方が「すごく早いね」と褒めてくださり、とても嬉しかったです。

まだまだ時間があるので自分の将来について考えていきたいと思います。貴重な体験できてよかったです。

私は、7月25日から27日の3日間、株式会社一号館F☆MART 鈴鹿インター店のインターンシップに参加しました。中学生の頃の職場体験学習はコロナ禍で中止になり、今回のインターンシップが初めての職場体験学習だったのでとてもたのしみにしていました。

1 日目は、青果の作業でした。きゅうり、ブロッコリー、にんじんを袋につめる作業でした。大きさによって、袋によって入れづらい商品もありましたがだんだん慣れてきました。2 日目も青果の作業でした。大葉や白ネギにはきりふきをかけてから袋につめる作業をしました。3 日目の午前中は、たまねぎの袋詰めや大根を切りました。3 分の一にカットをする作業でした。午後は、おもちゃや花火、額縁やノート、水鉄砲などの雑貨を店頭にバーコードを確認して陳列する作業でした。バーコードを見て、陳列する商品を店内のどこにあるのかを探すことがとても大変でした。ずっと立ち仕事だったので両足が筋肉痛になりました。

3 日間の体験を終えて、普段客として、スーパーに行った際は、袋に入った状態の商品が陳列されている姿しか見たことがなかったのですが、裏側では丁寧な作業をして、店頭に並べられ



ていることを初めて知りました。もともと接客業に興味があったので、スーパーのお仕事を選択しましたが、今回の体験では直接お客様と接する機会はあまりありませんでした。その代わり裏方の仕事を体験することで、ひとつひとつの商品に多くの人がかかわっていることを知り、全ての工程が大切さに気づきました。インターンシップを通して、働くことの大切さ・大変さを知ることができました。

私は、今回のインターンシップの実習を通して、自分が将来したいことについて考える機会になりました。今回の実習で、スーパーに行ったのですが、売り場での作業では、お客様から質問されたり、相談を受けたり、お客様がいる場所で作業をすることがとても多く、お客様への配慮が必要な点に難しさを感じました。商品の加工など、売り場ではない所での作業でも、常にお客様のことを考え、どうしたらその商品をたくさん買ってもらえるかを考えて加工するなど、いろいろ考えながら作業するということを初めて知りました。今回の実習で身についたことは、コミュニケーション能力です。なぜかというと、普段とても人見知りで、初めて会った人とは、うまく会話ができませんでしたが、今回の実習でわからないことや、次なにをしたらいいかなど、自分から積極的に聞くことができました。気づいたら事業所で働いている方とうまく会話できていて、自分でもびっくりしました。



私は正直、インターンシップへ行く前は、不安や心配がたくさんあって、インターンシップに対してすごく消極的な感情が多かったです。しかし、いざ行ってみると、従業員の方々がとても優しく丁寧に指導してくれて、行く前の不安や心配がなくなり、とても楽しく3日間過ごすことができました。今回の実習で、自分がどのような仕事に向いているかが気がつく事ができましたし、知らなかったことや働くうえで必要なことが学ぶ事ができて、実習に参加してとても良かったです。この経験が無駄にせず、自分の将来につなげていこうと思います。3日間ありがとうございました。

出光ユニテック株式会社 三重工場

今回、出光ユニテック株式会社さんにインターンシップに行きました。

実習ではプラスチック製品製造・加工業などさまざまなことを学びました。1 日目は、座学で安全、衛生教育、品質管理教育、午後からは工場のルール、構内説明、ジッパーテープについて説明を受けました。ジッパーテープの作り方を見学したときは簡単そうに見えたが、いろいろな工夫があったので、驚きました。2 日目は押出作業、嵌合作業、資材エリア、A・B エリア説明、午後より設備、管理教育を受けて、工場の中を見学しました。環境が整っており、働きやすいような環境だったので、いいなと思いました。いろいろな対策が行われており、工場内がきれいでした。3 日目は製品検査実習、午後からは市場調査、調達品のジッパーテープの確認をしました。製品検査はとても細かい作業だったので、自分には向かないなと思いました。ですが、押出作業については私自身でも取組むことができる作業だと感じました。なぜなら、一人で行う作業ではなく、人と関わって作業したいので、とても楽しそうだと感じました。私はまだアルバイトもしたことがなく、今回インターンシップに 1 人で行くことが、不安や緊張がありました。そして会社に出て仕事をするの大変さを学びました。仕事をし、それも毎日するということは、学校で勉強することとは全く違い、身体も疲れました。働いてお金を稼ぐということは、本当に大変だということを改めて確認することができました。しかし、製造について仕事に対するやりがいがあると思いました。工場などの大変な仕事はやりがいがないと続けれないと思います。完成させたときの達成感などがやりがいに繋がると感じました。

あと 1 年したら就職するので、その前に今回の経験ができて、良かったです。この経験を、これからの就職活動に活かして行きます。ありがとうございました。

株式会社 ENEOS ウィング中部支店 ルート 23 鈴鹿 TS

私は ENEOS のガソリンスタンドにてインターンシップをおこないました。3 日間の実習でしたがとても楽しかったです。一日目はこの職業の説明で、企業説明や企業の現状についての説明を受けました。2 日目は、洗車体験やトラックの給油、タイヤの空気圧の確認、オイル交換等、たくさん体験をさせて頂きました。2 日目はとにかく身体を使う作業が多く、非常に大変でした。3 日目は担当者の人と色んな ENEOS ウィングを見に行きました、鈴鹿と違って、川越の ENEOS ウィングは敷地が大きく、トラックの休憩スペースや、ガソリンスタンドの中にはシャワー室がありとても驚きました。その後、昼食を取り 3 日間の実習が終わりました。インターンシップで学んだ事は、働くことについてです。働くことについていろいろなことを教えてもらいました。働くことは、生きがい、福利厚生、自立など色々ありました。今のガソリンスタンドの状況は良くないみたいです。数年後ガソリン車を無くす計画があるみたいで、ENEOS ではそれを乗り越える計画があるみたいで、トラックの給油や、車の洗車もあります。ENEOS は日本のガソリンスタンドで 1 位、2 位のトップだそうです、私が実際に働いて思ったことは、楽しかったということと、仕事の大切さ大変さについて気づくことができました。一番大変だった事は動く事よりも暑い外で立って作業を行うということです。少ない 3 日間だったけど、充実した 3 日間を過ごせました。

おしゃれ泥棒 サークット稲生店

一日目は、タオルのたたみかたや首周りに付けるシートのたたみかたを教わりました、シートのたたみ方が難しく友達と協力して何とかたためるようになりました。2 日目はお店の掃除と駐車場の掃除をしました。暑さも有りとても大変でしたが、綺麗になりお店の方に褒めて貰えてとても嬉しかったです。お昼からは、お店のベランダの掃除をしてお店の中の鏡の拭き掃除をしてから、お客さんのツイストパーマのやり方の見学をしました。とても難しそうでしたかとても勉強になりました。2 日目は、朝挨拶をしてから、お店内の掃除が始まりました。お店の裏側のキッチン



ンの食器荒いや髪を洗う部屋の掃除をしました。その後、シャワールームの掃除と椅子や鏡の拭き掃除もしました。お昼からは、カラー剤を混ぜる練習とお客さんのヘアカラーチェンジの見学をさせていただきました。こめかみが 1 番染まりやすく、頭皮の下側が 1 番染まりにくいという事を教わり、美容師さんは染まりにくい頭皮の下側からカラー剤を塗っていました。塗り方も少しずつ丁寧にしていてすごく難しそうに感じました。お客さんの飲み物の提供もさせていただきました。裏側でお客さんの飲み物を作り、お客さんの元まで届ける連絡もしました。私はヘアカラーに興味があったので、染めたい髪色などの話をして、似合いそうなヘアカラーなどを教えて下さったので、とても勉強になりました、3 日目は、お店の外の草抜きやガラスを拭き、落ち葉の掃き掃除をしました、3 日目もカラー見学をさせてもらい、2 日目より新しい発見もできてとても勉強になりました。

実習先で、身についたこと、学んだことは、ひとつひとつの作業を丁寧にすることです。1 日目は、お店の中を掃き掃除やタオルを畳んだりしました。最初聞いたときは簡単な作業だと思っていましたが、本当はとても難しく大変な作業で、タオルを畳んだ後のタオルの方向や、タオルの色分けなど、思っていたよりもとても大変でした。ひとつひとつを大切にしないと、ひとつのミスにつながるし、失敗ばかりだと、まわりの人からにも信頼性がなくなったり、身近な人からにも信用性をなくされたりすると感じました。その後パーマの見学をしました。パーマも工程が多く、とても大変な作業だと感じました。カラーの際には、ゴールド色を入れたいときは紫の液体を使用し、シルバー色を入れたいときはピンクの液体を使用することも学びました。2 日目と 3 日目は初日と同様の作業がほとんどで、初日よりも上手くできました。この 3 日間で、身についたことは、ひとつひとつを丁寧にこなすことが大切だということです。美容師という職種にとっても興味を持っており、美容師になるためには実習で学んだことを日頃から意識して卒業するまでには、もっとスムーズにできるように頑張りたいです。

私は、今回のインターンシップで美容師さんはコミュニケーション能力が必要だと思いました。今回のインターンシップの指導者の方は作業中に世間話などしていて、よくそんなに話の

ネタが出てくるなと思いました。私はコミュニケーションをとることが苦手これから身に付けていきたいと感じました。今回のインターンシップではあまりに少ない時間でしたので身についたことはありませんでした。ですが、シャンプーケープのたたみ方やお茶出しのやり方を学びました。お茶出しは飲食店でアルバイトをしていたのでそれなりに出来ましたが、シャンプーケープのたたみ方は少し複雑で難しかったです。髪染めの見学はしましたが、散髪の見学はできませんでした。髪染めの見学は自分でも出来そうな感じでした。ですが、美容師免許を取得するには、美容師国家試験の実技試験と学科試験ともに合格しなければならないことや、美容師国家試験を受験するためには、厚生労働大臣または都道府県知事の指定した美容専門学校に入学し「昼間過程2年以上」「通信課程3年以上」の課程を修了する必要があると頑張らなければならないことが多いと感じました。たった3日間だったけど良い経験ができました。

私がインターンシップをして良かったことは、これまで興味を持っていた美容師という職業を、実際に今回実習生として身近に体験することができたことです。美容室はお客様としてしか利用したことがなく、実際の職場をみることができ、とても良い経験になりました。実習の中で難しいと感じた作業は、パーマです。髪の毛を均等に分け、ブロッキングをするのですが、その作業がとても難しそうだと感じました。実習の中で学んだ美容師にとって必要な力は、コミュニケーション力、理解力、発想力、センスです。今回実習に行かせて頂いた際、従業員の方は、この4つの力を発揮されており、美容師になるためにはとても必要な力になることに気づきました。今回の実習を終えて、保護者と美容師について、今後の進路について話す機会がありました。美容師になるには国家試験に合格する必要があります、国家試験がとても難しいと担当者の方からも教えて頂きました。もし美容師を本気で目指すなら、今から頑張らないと行けないなと感じました。あと1年しかないので、就職にするのか進学するのか等、自分自身の進路についてしっかりと考えていきたいと思います。

インターンシップでしっかりと仕事をして掃除や、パーマの手伝い、毛染めの観察、染色の混ぜ方などをして美容のことについてしっかりと学びました。インターンシップ3日間行って学んだことは人との接し方や上の人への言葉使いなどを学びました。担当者とはよく話をして少し仲良くなった気がしました。なかなかこの3日間はいい時間となりました。掃除は外掃除、器の洗い物などをしました。外掃除はゴミの掃除と草抜きなどを主にしました。鏡拭きは水をかけてしっかりと水垢が残らないように拭きあげました。掃除の面ではすごく綺麗になった気がしました。インターンシップは慣れないことが多く非常に大変でしたが、良い経験が出来ましたありがとうございます。髪の毛の染めは襟足の部分が1番最後で1番染まりにくい場所を1番に染めていくって言うことを教わりそれをしっかりと理解した上で美容室の人みたいになりたいと感じました。もっとよく知りたかったこともありました。3日間とても良い勉強になりました。

片岡製網株式会社

私が今回インターンシップでお世話になった企業は片岡製網株式会社です。片岡製網は漁で使う魚網やスポーツネット等の網の製造を主に行う製造会社で、私の実習現場では、糸を機械で束ねて網として使えるように加工する作業をしていました。

初日は、糸の重量を計る作業とボビンから糸を剥ぐ作業をしていました。糸の重量を計る時はもう一人の実習生の子と役割を分けて作業ができ、自分たちで考えて効率よく作業ができたことが良かったと思います。次の糸を剥ぐ作業はひたすら糸を引いて袋に詰めていく単純作業で長時間立ったまま行うのが大変だったけれど、やっていくうちに慣れることができました。

2日目は、初日の続きの作業から始まり、少し疲れがでたからか[もう少し元気よくやって]と担当者の方に言われてしまい、集中して取り組むように気をつけました。この作業が終わってから糸整理という作業をしました。この作業は糸を巻いたボビンの余分な糸をカットして整える作業で、ボビンが金属で重たいのでそれを片手で持ちながら作業するのが大変でした。

3日目も2日目と同じ内容の仕事をしました。2日間で仕事にも慣れて3日目は特にうまく仕事ができたと感じます。

今回の3日間のインターンシップを通して片岡製網が良い製品を作るために、網が丈夫になるように糸は4つに束ねたり、次の作業をしやすくするために一緒に使うものはまとめて置いておくなどの工夫をしていることを知りました。私が将来生産や製造に携わる仕事に就くのなら、この経験を活かして小さなことから手を抜かずに、丁寧に仕事をしようと思いました。

私は、アルバイトをしておらず、働くことが初めてなので緊張もあり、とても不安な気持ちでいっぱいでした。あいさつや敬語、礼儀についてもとても心配していました。だけど、同じ実習先の友人がいて、不安が和らいで実習にのぞむことができました。担当者の方や、事務所の方々がとても優しく接してくれて、とても嬉しく感じました。人と接するときには、相手のことを考えて接することで、相手に良い印象をあたえることができることに気がつくしました。

一日目は、出勤したときに相手に失礼のないように、礼儀正しく、挨拶や、敬語をつかうように意識しました。仕事で使う、巻き付いた糸の重量を計測する仕事では、巻き付いた糸の形を崩さないように気を付けることとなるべく糸がほどけないように気をつけました。

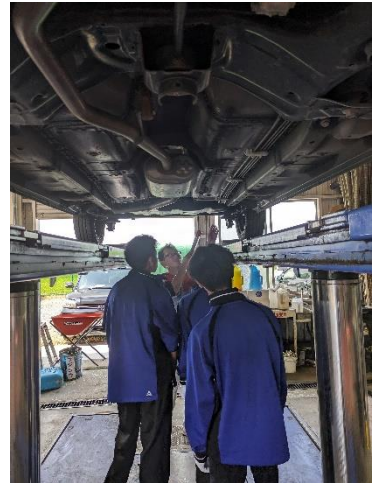
二日目は、使用済みのボビンの糸をほどく作業でした。この作業は、とても単純で簡単な作業でしたが集中がきれてしまい、集中が途切れてしまう時間もありました。次は、ボビンから糸を少し引っ張り適切ところで糸を切る作業でした。最初は、長く切りすぎてしまったり、短すぎたりして、とても難しかったです。うまくいかなかったけどコツを教えてもらってコツを少し掴めてだんだんとできるようになりました。

三日目は昨日の作業のボビンの糸を整える作業を2個同時にする作業でした。難しく感じた部分もありましたがうまくでき嬉しく感じました。

この3日間で学んだことを活かして、今後の進路についてよく考えたいと思いました。

株式会社カトウ自動車

私がインターンシップでカトウ自動車を選択した理由は、将来就きたい職業として車の整備関連に就きたいと思ったからです。1日目は板金と塗装の仕事体験をさせていただきました。塗装は1から色を作っており少しでも違う色になるとやり直さないといけないので、すごく繊細な作業だと感じました。板金作業では、へこんでいる部分をパテというものを使ってへこみを平らにする作業です。パテの塗る量を調整しつつ乾いて固まる前にしないといけないというスピード作業でとても難しかったです。2日目、洗車体験をしました。家でやるのとは少し違い少し戸惑いもありましたが、とても楽しくできました。キャンピングカーを洗車させていただいたのですが、車体自体が大きかったためとても苦労しました。3日目は、車の整備を体験しました。タイヤ交換をしたのですが、エアインパクトという物を使ってタイヤのナットをしめていたのですが、対角線でしめないといけない決まりがあり、どうしても横のやつをしてしまうということがありました。ボンネットを開けてバッテリー交換をする時に初めてバッテリーを持ったのですが、とても重くて、体感10kgに感じました。反省が少しあり時間内には出社できたのですが、集合時間に少し遅れてしまったので、今後同じような機会があるなら遅刻しないようにしていきたいです。自分がミスをしたとしても優しく教えて下さりました。今回のインターンシップは、今後の進路を考えて行く上でとても参考になりました。この3日間貴重な体験ありがとうございました。



インターンシップ体験の1日目、緊張をしましたが、企業の方々がとても優しく体験しやすかったです。そして、1日目は朝礼のやりかたがとても印象に残っており、すぐには覚えることができませんでした。まず初めに、担当者からエンジンの仕組みを教えてくださいました。エンジンについてのいろんなことを知ることができました。初めてのことばかり教えて頂き、とても面白かったです。1番興味を持った部分は、FFはフロントエンジン・前輪駆動: Front engine Front drive です。FRはフロントエンジン・後輪駆動: Front engine Rear drive です、4WDは四輪駆動: 4 (Four) Wheel Drive です、MRはミッドシップエンジン・後輪駆動: Mid Ship engine Rear drive です。また、RRはリアエンジン・後輪駆動: Rear engine Rear drive もあります。エンジンの他にも、車の色についてわかりました。ボディについてもメタリックとカーボンが必要です。その二つの色は混ぜてもできるし、いろんな色で混ぜて新しい色を作ることできるということを知り、とても驚きました。すごかったです。車塗装も体験できました。思っていた以上にとても大変でしたが、初めての体験で楽しかったです。2日目は洗車体験をしました。慣れないことで大変でしたが、頑張りました。3日目は車の点検と整備をしました。



車のオイル交換とタイヤ交換を体験しました。とても楽しかったです。今回のインターンシップは、自分自身の進路について考える良い体験になりました。それ以上にしたことのない体験をたくさんさせて頂き、とても楽しかったです。貴重な体験ありがとうございました。

株式会社カワキタエクスプレス

今回私は株式会社カワキタエクスプレスにインターンシップに行かせて頂きました。実習は3日間ありました。1日目は8時40分集合でした。9時30分からカワキタエクスプレスの会社の紹介動画と運送業についての動画を見させて頂き、10時30分からは会社の見学をしました。11時25分からお金の話をしてもらいました。12時30分からはウィンドカーの開け方、物の固定のしかた、点検を体験させていただきました。14時30分に1日の実習はおわりました。1日目の反省は道に迷い集合時刻に遅刻してしまった所です。2日目は2グループに別れて引越しの仕事を体験させていただきました。引越しの手伝いでは梱包→詰める→大きさを測る→荷物を運ぶという一連の作業をしました。荷物を運ぶときは床を傷つけないように、マットを敷き作業をされていることを知り、驚きました。私たちが主に体験させて頂いたことは、服や靴のラッピングにつつま作業です。梱包は考えて荷物を詰めないといけないのでとても大変でした。また靴は梱包する際に、左右どっちもあるかどうか確認することに時間がかかり大変でした。担当者の方には、「コミュニケーションが上手くとれていていいね。」と褒めて頂き、とても嬉しかったです。そのほかにも、梱包作業についても初めてにしては上手と言って頂きとても嬉しかったです。3日目は少し遅く、9時25分に集合でした。9時45分から梱包の作業と倉庫に行ってきました。1時7分に室内で梱包作業をしました。1時55分からは13トントラックに乗せてもらいました。13トントラックはとても大きかったです。14時14分は室内で食器の梱包をして、落としても割れないかテストをしました。きちんと中の紙を詰められているかというテストです。これでカワキタエクスプレスでの3日間の体験学習が終わりました。



インターンシップを終えて、私はたくさんのことを学びました。1日目は、午前中は担当者の方に運送協会の事や、会社のことについてスライドを使って分りやすく教えてもらいました。そこで私はトラックの仕事がとても大事なことに気がつかされました。なぜなら船や電車、飛行機などを使い荷物を輸送する事も、そこにたどり着くまではトラックが使用され、港や空港駅まで運ばれていることを知り、私はどの仕事も大事だが、トラックの仕事も大事だと感じました。担当者の方の話にもあったように、運送業界の必要性や、大切さについて実感する事ができました。午後はトラックの点検の仕方を学びました。点検の仕方もタイヤのネジがはずれかけていないか確認するためにトンカチを使って音と振動で確認するのがすごいと思いました。

2日目は実際にトラックに乗車させて頂き、現場に同行させて頂きました。トラックへの荷物の積み込み作業など、間近で見学することができました。積み込みが終えた後、伝票をその会社方に渡す際、手袋をつけたまま受け渡しするのではなく、手袋を外してから受け渡しをするということを学びました。3日目は1日目と同じで午前午後に分かれて仕事をしました。午前中は引越し部で荷物を運んだりする仕事をしました。見学しているときはとても簡単そ

うに見えた作業も実際に体験してみるととても大変な事が分かりました。午後は梱包作業を行いました。食器を梱包した時、センスが問われ、少し頭を使って梱包しないとイケないことがとても大変でした。私はこの3日間で習得できた社会人として必要な力は、コミュニケーション能力です。なぜなら、カワキタエクスプレスの従業員の方々は年齢の若い人から年配の人達までがおり、その中でも若い人達が多くて話しやすく話す機会が多く、普段あまり会話をしない私も必然的に誰かと会話を積極的にしていたと思うからです。

インターンシップの3日間でいろんなことを学びました。1日目は、カワキタエクスプレスの企業のことについて話を聞きました。引越しする箱をどう運ぶかを詳しく分かりやすく聞かせてくれて分かりやすかったです。その後、トラックの点検の仕方を教わり、その後実際に体験してみましたが、とても難しく、戸惑っている私を見て、担当者の方が優しく丁寧に指導して下さい、何とか体験することができました。2日目は、2班に別れて実際に企業の行っている作業を体験させて頂きました。私は引越しをするお客さんの荷物をまとめたり、まとめた箱を重さを測り、車に運ぶ作業をしました。慣れないことが多く、暑かったですが、実際に働くことの大変さや、仕事の難しさを実感する事ができました。3日目は、午前中は段ボールを運ぶ作業で、私は企業の人に呼ばれ実習生の誰よりも段ボールを運びました。



この3日間を通して最初はちょっと不安がありましたが、みんな疲れていても笑顔で私もその姿を見て頑張ろうと思えました。従業員の方々とたくさんコミュニケーションをとることができ、たくさんのお話を聞かせて頂いたので、楽しく実習する事ができました。担当者の方は、実習中ジュースを買ってくれたり、分からなかったら詳しく教えてくれて、引越しの仕事をするときにいてくれた人は気さくに話しかけてくださり、すごいいい人でした。カワキタエクスプレスのトラックはちょっと普通のトラックとは違って外見がすごいかっこよく、運転してみたいと思いました。インターンシップでカワキタエクスプレスに来て良かったと思いました。インターンシップに行くまでは、進路のことですごく悩むことが多かったのですが、実習を終え、将来について考えることが、少し楽に考えられるようになりました。

今回、株式会社カワキタエクスプレスさんにインターンシップに行きました。今回、運送業の仕事や梱包作業など色々なことを学びました。1日目の午前中は座学でカワキタエクスプレスさんの仕事内容や、運送業会についての説明を受けました。午後は実際にトラックの点検・操作の仕方、荷物の積み方を学びました。運送業は目立つ仕事では無いけれど、この仕事がなければ世の中の人が生活出来ない大切な仕事だと言うことが知れ、とてもかっこいいなと思いました。2日目は中型トラックを運転する女性ドラ



イバー方の隣に乗らせていただき、桑名方面へ同行させていただきました。あの炎天下の中、2 箇所 リフトで荷物を下ろしている姿や、運転している姿を見るととても憧れを抱きました。安全のためにしていることや、過去の経験で面接時に何を特に伝えれば良いのか等、色々ためになる事が聞け、更には相談にも乗ってもらい、人としてもトラックドライバーとしても、とてもかっこよく私の憧れの人です。3 日目は梱包作業の体験をさせていただきました。私は個人的に、梱包作業が 1 番苦手分野でした。特に皿や本をダンボールに積める作業が思っていたより頭を使い、力加減も必要なのでとても苦戦しました。

今回、株式会社カワキタエクスプレスにお世話になって、私はコミュニケーション能力が武器だということ、運送する前には色々の作業が伴い、私は段取りよく手際よく作業できていたらしく、経験を積みれば面白くなると担当者の方に助言をいただき、トラックドライバーへの希望が濃くなり将来の仕事も見えてきた気がします。今回カワキタエクスプレスさんに行き、とても充実した 3 日間を送らせていただきました。

株式会社ぎゅーとら ラブリー 平田店

今回のインターンシップ体験を通して、仕事の大変さを知りました。また、進路について考える良い機会になりました。事前打ち合わせの時から、言葉遣いや態度、礼儀など特に気を付け、話をすることができました。実習初日は少し緊張しましたが、友人やインターンシップをそばで支えてくれる方々のおかげで、集中して取り組む事が出来ました。分からないことがあったら、忙しい中でも手を止め、丁寧に細かく詳しく説明していただき、スムーズに作業をこなす事が出来ました。初日は慣れていない作業が続き、足腰が痛くなって体が疲れましたが、お客さんの為に一生懸命働いている従業員の方々の姿を見て、私も頑張ることが出来ました。仕事は特に難しい事は無かったけど、ほとんど同じ作業を繰り返ししていたので、終わりが見えただひたすら、黙々と作業を進めていました。その作業が慣れてきたら、とても楽しく感じてきて、2日目には仕事にも慣れて身体疲労よりも、楽しいという気持ちの方が大きかったです。仕事場ではとても話しかけてくれる人もいて作業をしながら楽しくお話をしたりしました。私自身の進路について考える時間になりました。

仕事は青果とフロアという分類に分かれていて、青果は野菜などを袋詰めしたり野菜を切ったり、量ったりしました。とても部屋が冷えていて快適でしたが、それに比べ他のフロアはお店の品出しや前出しをして常に動いていたのでとても暑かったです。最終日は疲れもあり感じなく、同じ作業場にいる人たちと楽しく話しながら作業をして、とても雰囲気も良く言葉遣いに気を付けて話す事が出来て良かったです。この3日間はとても充実していて楽しかったし進路を考える良い時間になりました。今回のインターンシップで学んだ事を通して自分の将来についても繋げていけるようにしたいです。

今回のインターンシップを通して働くことの大変さを知りました。最初はとても緊張していて、インターンシップにもとても不安を感じていました。しかし、担当者の方が丁寧にやさしく教えてくださったおかげで1日目はしっかり頑張ることができました。1日目の午後からは、野菜などを袋にいれたり、タッパーにいれる作業をしました。お買い物でスーパーによくいくけど野菜が売り場に並ぶまでの過程を分からなかったけど今回の体験で知ることができました。インターンシップ初日だったので、足腰が限界でした。2日目は1日目と違って午前中は青果の仕事をしました。従業員の方も1日目にいなかった方々でとても緊張しました。しかし、フレンドリーに話しかけてくださいました。そのおかげで緊張がとけてとても楽しく、仕事に集中することができました。野菜が細いと袋に入れる作業がとても難しかったです。1日目よりも2日目の方がスムーズに仕事をする事が出来ました。ぎゅーとらで働いているみなさんが、とても優しく接してくださったので、ここで働きたいと思いました。お昼休憩の時も話しかけてくださり、仕事から休憩までの間ずっととてもたのしかったです。3日間を通して接客よりも裏で作業したほうが自分に向いてると感じました。インターンシップで自分に足りないことはコミュニケーション能力だと感じました。

この3日間いい経験ができたし、インターンシップ体験ができて良かったです。私は接客・販売よりも裏で作業する仕事に適性を感じたので、将来の参考にしていきたいです。

工業化成株式会社 鈴鹿工場

今回のインターンシップでの実習で感じたことは、仕事に対しての楽しさや厳しさです。3日間だけでも辛いと感じましたが、そのようなことを毎日続けている社員の方々はとてもすごいと思いました。私は約6時間でしたが、社員の方々は8時間働いているので、慣れもあるのかなと疑問に思いました。手が器用でないと難しい業務であったり、すごく力の要る業務であったり、在庫管理などのチェックをする記憶力が必要な作業どのように様々な作業がありました。特に力を使う業務と、品数をチェックする業務が私にとってはとても難しく、きつく感じました。



実習当日、私はとても緊張していたのですが、企業の社員の方々が気軽に話しかけてくれて緊張が一気に解けたような感覚でした。石薬師高校の先輩も居て、昔の石薬師高校の面白い話等を話してくださり、コミュニケーション力が凄いと思いました。最初、相槌を打つことしかできませんでしたが、時間が経つにつれて、私も話をできるようになり、いつの間にか楽しく話をしていました。今になって振り返ると、緊張をほぐしていただいていたのだなと感じました。とても親切で良い人達ばかりの職場でした。逆に話していないときは、足に痛みが存分に伝わってきて、とてもつらくしんどいと時間もありました。作業で、楽しいというか、黙々とできる作業もあったので、集中してこなす作業もありました。

インターンシップに行ったことは進路を考える上では、とても良い経験だったと思います。この経験を踏まえて、より自分にあった職種・企業を残りの1年間で探していきたいと感じました。

私はインターンシップで工業化成株式会社の鈴鹿工場に行かせて頂きました。製造部は中で車の部品を作ったり確認したりして、管理部では完成した大きな車の部品が入ったカートを押したり、小さな部品が入ったダンボールを押したりしました。

初日は、管理部で車の部品を入れるカートの蓋を開けたり、車の部品がたくさん入ったカートが4つ縦に積んでいるものを指定の場所へ移動しました。車の部品が入ったカート一つだけでも重く、4つならんだものを動かす時にはとても力を使いました。10:10 くらいに休憩しましたが、疲れがあまり取れず、戻るのに一時間もかかってしまいました。管理部へ戻ろうとすると急にめまいや頭が痛くなってしまい、企業の方に心配をかけてしまいました。指定の場所に戻るのに昼ごはんを含め3時間かかってしまいました。その後、持ち場に戻って水分補給しながら作業をしていたら、夢中になっておりいつの間にか終了の時間になってしまいました。

2日目は、熱中症症状と頭痛、筋肉痛があり休んでしまいました。

3日目には、頭が痛いのが治っており、元気な状態で参加することができました。3日目は、



製造部で車の部品がちゃんとできているかの確認でした。エアコンに当たりながら車の部品の確認をしたので、初日みたいに軽い熱中症になったり、筋肉痛にはなりませんでした。休憩時間や昼休憩は初日と同じ時間でした。終わったあとは、いらなくなった部品を捨てたり、機械を指定の場所へ移動させました。今回のインターンシップを体験して、仕事の大変さや親の気持ちがよくわかりました。

私は今回のインターンシップ3日間、工業化成株式会社鈴鹿工場へ実習に行きました。私は自動車が好きで、自動車の部品にも興味があり、製造業を選びました。部品がどのように製造されているのか、またその部品がどの部品に使うものなのかなどと、私にとってはとても楽しかったです。夏ということもあり、工場内では暑くまた外で作業をする時はとても暑かったので熱中症には気を付けインターンシップを頑張りました。

1日目では初日だったという事もあり、作業員さんが作業している所を見て色んなことを教えて頂きました。1時間後、休憩時間を終えてから自分もその作業をやらせていただきました。

1日目にやった事は、機械が製造した部品が間違っていないか再確認し、お客様の所に届けるためにトラックに積み込む「管理部」という作業をしました。トラックが来る前に何の部品だったか、どれが再確認した部品なのか、またトラックがいつ・何時に到着するのかによって置く場所を分かりやすい所を決める事が大事だと思いました。反省点は、メモ帳をもっと使っていく事が大事だと分かりました。

2日目になってもトラックに積み込む「管理部」の作業をしていて昼頃に、作業員さんに呼ばれたのでとてもびっくりしながら付いて行っただけですが、管理部の作業とは違った作業をしました。新しくしている作業はダンボールを組み立てる作業をしました。ダンボールの折り目があり、その折り目が全て折れたら作業用テープで4箇所均等に貼り付けるという作業でした。最初上手くダンボールにテープを貼り付ける事ができとても苦戦しましたが、作業をやっていくうちに少しずつコツを掴み、最初の時より少しテープをキレイに貼り付ける事が出来ました。また、ダンボールを組み立てる作業が少しずつ楽しくなっていました。

3日目は機械が製造した部品にミスがあるのかを確認する作業「製造部」をしました。製造した部品が折れていないか、また穴が空いているのかなどミスがある事を「欠肉」と教えていただきました。

今回のインターンシップで3日間というとても少ない時間でしたが、管理部と製造部の2つの部を体験する事が出来て、また2つとも違った作業をさせていただく事が出来たのでとても楽しかったです。インターンシップをさせていただいたお陰で、進路などについてとても興味が湧き進路について考える良い時間になりました。インターンシップ3日間させていただき、本当にありがとうございました。来年3年生になったらもっと頑張りたいと思います。

株式会社札幌かに本家 四日市店

私は今回の体験を通して感じたことは、思った以上に大変で慣れるまでに時間がかかることと、それぞれの持ち場に責任をもって勤められているということです。今回の実習は蟹の殻剥きから始まりました。最初の方は、初めての殻剥きに難しさを感じましたが、仕事場のみなさんが優しく教えてくれたおかげで最終日にはある程度、綺麗に剥けるようになりました。次に、やったのはカニのだんご（タネ）を作る作業です。70g を測って軽く手で丸くしてだんごを作る単純作業ですが、70g にする事が思った以上に難しく、強く握ってはいけないうので繊細な力でやるのがもっと難しかったです。次に、エビを串に刺す作業をしました。串をただ単に刺すのではなく、エビが真っ直ぐになるように刺すのが難しかったです。これも繊細な作業でとても集中力が必要で、すごく難しかったです。そして次におこなった体験は、エビの殻剥きで、尻尾の近くの殻は剥くのに尻尾だけを残す、というすごく難しい作業がありさっきの串が上手く通らず、何回も刺すと身が崩れ、殻が剥きづらくなります。ただ剥くのではなくすごく硬いエビもあり、レベルはすごく高かったです。次にやったのは、甲羅洗いでカニの甲羅についた汚れと食べられない部分の除去作業があり、手がとても痛くなりました。作業の流れは、熱湯に甲羅を入れ、そこで手を突っ込み洗って必要ない部分の除去作業が、とても手が痛くなりました。洗い物も体験させて頂き、エレベーターで上がってきた食器を洗浄し、洗い物が入ったケースも水洗いしてエレベーターで送り返すと言う作業でほとんど洗い物の作業と一緒にです。他にもフルーツのもり付けと、キャベツをまとめる作業がありました。付け合わせのフルーツの盛り付けでパインとみかんの盛り付ける作業と、キャベツを1まとまりにする作業で30gで1まとまりにするという単純でしたがとても難しかったです。実習をするに当たり、職場の雰囲気であったり、従業員の皆さんが優しく教えてくれたおかげで、楽しく仕事ことができました。

最終日にはカニを使った料理も振る舞っていただき、3日間頑張ったかいがあったと思いました。最後に今回の実習を通して辛い事もあったけど、とても楽しくできたと思いました。

今回3日間インターンシップを通して、まず初日には簡単に箸置きや、机の上を綺麗に拭き終わったらアルコールをしました。机の下にガス栓があるので、ガス栓をつけました。初日の作業としては、まだまだ簡単だったので良かったです。2日目は、初日より動作が多い作業でした。お客様が帰ったら食器等を片付けたり、机を拭いて配膳をしました。初対面に自分から声をかけたり、あいさつをするのが苦手だったので、あまり大きい声であいさつをするのができませんでした。あいさつはとても大切なことだと感じたので、大きな声で誰にでもあいさつができるようになりたいです。飲食店で働くことが初めてで、お客様への対応において、色々緊張しました。今回実習をしてみて、興味のある職種だったのですが、実習前よりも興味がわきました。また機会があれば、経験してみたいと思いました。3日目は、あまり自分から働くことが出来ず、従業員の方々からたくさんご指導を頂きました。自分のできなさや指導を受けとても落ち込んでしまいました。しかし、仕事をするということは、気持ちが落ち込んでも、お客様には、それは関係ないので、私の心の中で、気分を変えなければいけないと思い切り換えて頑張りました。仕事の厳しさ、お金を稼ぐことの大変さを知ることができました。進路決定までにまだ時間があり、他にどんな仕事があるのか、適性は何なのかを、これからしっかり

と考えていきたいと思いました。3日間短い間でしたがありがとうございました。

今回のこのインターンシップで主に体験させて頂いたことは、蟹の身を解すことです。その時注意することが、殻が入らないようにと身をきれいに取ることを教わった。その身のかたまりを70グラムずつにして、1タッパー30個を3タッパーわける作業をしました。その作業を3日間、体験させて頂きました。その次にエビの腸をとってまっすぐになるように串を刺す作業をさせて頂きましたが、少しでもエビが曲がってはいけけないので難しかったです。他にもキャベツ分け作業をしました。35グラムずつに分けて、指導者の方に100点中50点と言われて、難しいと思った。その点数になった理由を自分なりに考えてみて、もっとふんわりと分けないとはいけけないのかなと思った。また、まな板は水をちゃんとふきとってから食材を置くことを教えてもらいました。お客様が使った食器の洗い物をしました。どんどん食器が来るので洗っても、洗ってもなくならずどんどん増えていくので大変でした。いつもは、女性の方が一人でその作業をしているようなのですごいと思った。たくさん洗い物をして腰が痛くなる作業だけど、お客様に料理を提供する皿なので丁寧に洗うことが必要で大切な仕事だと思いました。これらの体験を3日間させて頂き、丁寧に一つ一つの作業をすることの大切と、スムーズに料理を出すために、下ごしらえや準備と事前しておくことが大切だと学びました。その作業を見て、僕も丁寧に一つ一つの作業ができるといいなと思いました。バイトではあじわえない作業と雰囲気を得られました。ありがとうございました

私たちがインターンシップで行かせてもらった、「株式会社札幌かに本家 四日市店」では、仕事の内容、出勤の仕方、片付けの基本など体験させて頂きました。建物自体は7階建てになっており、1階で朝礼を行い、2階がメインフロアになっており、そこで接客のお仕事、7階の女子の更衣室に主に行かせてもらいました。そして、仕事の内容では11時に出勤をすると2階のメインフロアでテーブルセットを行います。出すお料理が、決まっている、お部屋には予めお料理をセットしておき、お客様が来たら飲み物を聞き、お料理の説明をする。など沢山ありました。さすがにこの3日間



では直接お客様と関わる接客のお仕事は出来ませんでしたが、私達が主にやらせてもらったことは片付けです。片付けにも決まりがあり、お客様が帰ったらおぼんを必ず持って片付けに行く（直接手で持って行ってはいけけない）1人で持っていけけない分は、ロボットに持っていさせる。着いたらその分を片付ける。物音を絶対立ててはいけけない。など、私のアルバイト先では音を出すのが当たり前だったので、音を出してはいけけないと言われた時は慣れないことで難しく、物音を立ててしまったときにはとても焦りました。この3日間を通して、現場の人達と不自由もなく働かせて頂き、沢山勉強になることを教えてもらいました。またこういう機会があった際は、教えてもらったことを活用して頑張っていきたいなと思っています。

株式会社 SANKEI

このインターンシップの体験で、椅子の作り方や梱包作業など、普段出来ない体験をたくさん経験する事が出来ました。社内見学では、椅子の組み立てから出荷までの工程を教えて貰いました。私は椅子のステーはめこみ作業、梱包作業、キャスター付け、2つの椅子をテープで1つにまとめる作業などを体験しました。細かい作業が苦手だと思っていたのですが、意外と細かい作業もする事ができると感じました。ステーのはめ込みではU字のアルミに細長い鉄を差し込む作業を1000回ぐらい行いました。梱包作業では大量のダンボールを組み立てたり、椅子にラップのようなものをベルトコンベアに乗せて自動で付けたりしました。キャスター付けでは、椅子の背中部分のクッションを、プラスチックと繋げる作業をしました。2つの椅子をテープで繋げて、1つにまとめる作業をしました。将来は、就職で考えているのですが、インターンシップで、大学は自分の時間が増えるし、やりたいことが出来るから良いと教えて頂き、大学進学についても少し興味がわきました。インターンシップを終えてから、母と大学や専門学校に進学してみたいと言う話をしました。このような選択肢ができたのは、このインターンシップがあったからだと思います。インターンシップでは、椅子を荷台から落としてしまったり、たくさん失敗もしてしまいました。ですが、周りの従業員の人達に助けをもらい、なんとか乗り切ることができました。この株式会社SANKEIは、優しい人も多くて楽しかったです。このインターンシップでは、色々な貴重な体験ができすごく良かったです。



三洋自動車株式会社 Mie Chuo BMW 鈴鹿店

今回のインターンシップでは三洋自動車株式会社 Mie Chuo BMW 鈴鹿店に 3 日間お世話になりました。色々なことを体験して、社会に大切なことや将来に向けて大事なことを、教えて貰えてとても良い経験になりました。仕事はアルバイトと異なり、特に BMW さんからは仕事に対してとても緊張感と丁寧さを感じました。私にはまだまだ追いつけないと BMW さんのお仕事を 3 日間体験して感じました。お客様への対応や私たちへの指導まで、全てが親切でとても分かりやすかったです。私自身がまだ知らない、車の車検のやり方や洗車、タイヤの交換の仕方を教えてもらいとてもいい体験になりました。またタイヤの交換をしてみて、整備士には筋力が必要だということに気がつきました。まだ社会に出たことがない、私は社会に出たらきちんと、社会人らしく振る舞えているのだろうかと考えると不安になりました。今回のインターンシップのような素晴らしい体験をする事ができて、とても良かったですし、この体験を通して学んだことを、将来に活かして行きたいと思いました。今回は長くて大変でしたが、またこのような機会がまたあったら違う場所でも、まだ知らないことや挑戦してみたいこともあるため、積極的に色々な仕事の体験してみたいと思っています。今回の実習先は、私がとても興味を持っている分野であった為、実習で疑問に感じたこともこれから調べて、知識にしていきたいと思いました。3 日間ありがとうございました。

この 3 日間は、インターンシップ先までの距離、早起きをする点など、初日からとても不安に感じていました。特に事前打ち合せの際、駅から実習先までかなり距離があり、不安になりました。

インターンシップ初日は、朝の 7 時に起きて 9 時半から勤務始まり、帰りは 17 時でした。体験内容は、主に洗車でした。とても親切に、丁寧に指導してくださり、安心して体験をする事ができました。初日と言うこともあり、身体的な疲労がすごくありました。2 日目は洗車と車検の見



学させてもらいました。3 日目は朝起きたら、9 時半で寝坊してしまいました。直ぐにインターンシップ先に連絡しましたが、上手く欠席連絡ができず、学校から連絡が来ました。電話は直接話すよりも、丁寧な受け答えが必要なことを学びました。事業所の方からも指導を受けました。その日は、洗車とタイヤ交換を体験させて頂きました。空気のチューブとインパクトをつける時、とても硬く何回もしても着きませんでした。そこで、整備士は力も必要になることが分りました。

この 3 日間は外作業と言うこともあり、水分補給の時間をもらいながら、実習をさせて頂きましたが、とても暑くてしんどかったです。3 日間とても良い経験になりました。最初の方は作業がわからず、戸惑ってしまったこともありましたが終盤に近づくにつれて、スムーズにこなすことができました。

今回のインターンシップは三洋自動車株式会社 Mie Chuo BMW 鈴鹿店に実習に行きました。初日は、洗車をしました。洗車では、水を出すホースに 2 種類あり水圧の強いホースと、水圧の弱いホースを用途によって使い分けをしなければならなかったのも、そこが難しく大変でした。車に泡をかける時に使用する機械もありかなり苦戦しました。覚えること、慣れることが大切だということに気がつきました。



洗車後は、タオルで車を拭き、更に細かな汚れを見つけたら汚れを落とすタオルを使用して作業を行うなど、タオルについても使い分けがあり、汚れや拭く場所に応じてタオルを替えるという適応能力も大切だということを学びました。1 日目は車検の見学をさせて頂き、エンジンやブレーキ、ライトなど色々な所を見ないといけないのでたくさん確認するべきところがあることを知りました。

2 日目は 1 日目と一緒に洗車体験をして、1 日目よりもタオルの色で拭く場所が違うという事が覚えられてスムーズに洗車が出来たので、嬉しかったです。2 日目はタイヤ交換も体験させて頂きました。タイヤのネジを外す機械でネジを外して持って見たらすごく重くて重たいタイヤもつけ外しをしないとイケないのですごい体力が必要だということを感じました。そして、一つの車のグレードが上がっただけで洗車のやり方が違うので覚えるのが大変だった。

3 日目はオイル交換を体験させて頂き、最初はネジを回すところが熱くなり、急にオイルが出るので、手にかからないように気をつけました。危険な作業もあり、大変だと感じました。この 3 日間を通して、洗車では 1 つ 1 つ丁寧な作業の大切さや仕事の大変さを学びました。当たり前前は当たり前にするということが大切だと感じた実習でした。

スーパーサンシ株式会社 鈴鹿ハンター店

今回インターンシップでたくさん見学させていただきました。まずは商品に目を向けました。商品の置いてある場所や、順番などです。乳製品コーナーには、冷蔵庫が多くあるため、他の飲料やパンなどの冷蔵庫の近くにありました。そしてそういうのは、固めて置いてあると知りました。次に並び方です。賞味期限が近い順に手前に置いてあり、廃棄を少なくさせようとしていることです。食品ロスなどにもしっかり向き合っているなと感じました。ここで私は気づいたことがあります。お客さんは、それに気づき奥から商品を取るようになっていました。そして私が品出しをしていると「そこから〇〇の賞味期限が新しいやつない？」とまで聞かれました。理由を話してくれた人もいました。理由は大抵賞味期限によって値段が変わる訳では無いならば、賞味期限が少しでも長い物がいいと言っていました。納得はしました。僕は賞味期限によって値段を変えたら食品ロスが減ると思いました。こんなことがあるから日本の食品ロスが減らないともわかりました。



そして次にお菓子コーナーなどでした。お菓子コーナーでは手前から取られることが多くそのためパッと見スカスカに見えます。それによってパッと見であの商品ないなってなってスルーするお客さんも多くいました。その対策として、前出しをしました。前出しとは、手前に無い商品はその少し奥から手前に持ってくるという作業です。この作業は場所によってはやってもやっても、売れる数の方が多く終わらなかつたり、腰が痛くなつたりしました。

そして私はお客さん達にも目を向けました。お客さん達は常連さんの方が多くいました。そのため店員さんたちと仲が良かったりしていました。そして、そのノリで僕たちにも話しかけてくれたりしてくれました。スーパーサンシが、これまでどれだけのお客さんの信頼を築いてきたかよくわかりました。私も将来は、こんなお客さんから信頼を持ってもらえるお店を持ちたいなと思いました。

私は今回のインターンシップで様々な事を学びました。1日目は、バナナの袋詰めをしました。最初は慣れてなく詰めるのに時間がかかりましたが、コツを掴むと、少しずつ速くバナナを袋に詰める事が出来ました。バナナの品出しを3回程やりましたが、並べるにも工夫が必要で、時間はかかったけど、綺麗に並べる事が出来たと思います。バナナの品出しをしている際に、お客様が話しかけてくれました。話すのに少し緊張したり、手間取ったけど、コミュニケーションをとることができて良かったです。午後からは、商品を前に出す前出し作業をおこないました。最初は簡単かなと思っていましたが、実際に体験してみると、他の商品が倒れたり、落としてしまつたりと、非常に難しく苦戦をしていました。2日目は、売り場に置いて



あるぶどうにフィルムを貼り作業をしました。フィルムを貼る作業が思っていた以上に難しく、全部貼り終えるのに1時間ぐらいかかってしまいました。バナナの袋詰めは2回目だったので、1回目より速く袋に詰める事が出来た時は、とても嬉しかったです。午後は、配達サービスの手伝いをしました。箱に仕分けをする作業は少しゲーム感覚みたいで、楽しかったです。3日目は青果ではなく、乳製品の品出し作業を体験しました。期限を気にしながら品出しするのは凄く大変でした。ブルガリアのヨーグルトを綺麗に並べられた時は、とても達成感がありました。午後はまた配達の作業を手伝いました。2日目より手際良く出来たと思います。インターンシップ全体で得た事は、お客様と会話する楽しさや難しさです。お客様から物の場所を聞かれた際、あまり答えられなかったけど、案内出来た時に言われる「ありがとう」はとても嬉しかったです。お客様とする日常会話は、拙くなってしまうけど、とても楽しかったです。将来販売系を希望しているので、店員としてお客様とお話する事が出来て、凄く良い経験になりました。今回のインターンシップで、経験した事を進路選択に活かしたいです。

私は今回スーパーサンシ鈴鹿ハンター店に、職業体験に行きました。一日目の前半は何をしたらいいか全くわからず、担当者の顔も名前も覚えられず、あたふたしたり、仕事がまったくわからず何回も聞き直してしまいました。作業をするうちに少しずつ覚えていき、頑張りました。一日目の後半は、少し慣れて品だしと前だしをして段ボールを回収する仕事をしました。二日目は、午前が製菓で午後は配送のお手伝いをしました。午前の製菓は商品をラッピングしたり、品だしをしました。ラッピングをしているときに、従業員のかたとの「消費税高いよねー」という会話が盛り上がったことが、とてもたのしかったです。午後は、発泡スチロールの箱のふた(保冷剤)を組み立てて、発泡スチロールにシールを貼ったり、商品の明細書をいれたり、次の日の配送用の箱を積み上げたりしました。二日目は、店長が不在で副店長が担当者で二日目の終わりにアイスをくれました。三日目も製菓と配送のお手伝いで、この日は仕事に慣れてきてひざが余り痛くならず午前中を乗りきれました。午後は保冷剤(ふた)の組み立てをしながら、配送する箱にふたをして、それを台車に乗せて一つの区画を積み終えたら、それをトラックの前まで運んでその帰りに、次の台車を運ぶ仕事をしました。台車に箱を乗せる作業はかなり大変でしたが、三日目ということもあり、それなりに慣れていたので、体力をかなり残して終わることができました。今回のインターンシップを通して、人と協力して仕事をする事の大切さを知りました。

1日目の午前中は、グロッサリー(おかし)を担当しました。最初の方は、前出しをおこないました。気をつけたことは、ポテトチップスの袋の様に自立しにくい商品を、工夫して置いたことです。その次に、品出しをおこないました。気をつけたことは、賞味期限を見て新しい商品を奥に入れたことです。午後は青果の作業をしました。作業内容は、色々な野菜を袋に入れることです。その時に、ナスを入れる向きを逆に入れてしまっていました。周りの袋詰めされていた、ナスを先に確認していればと反省しています。

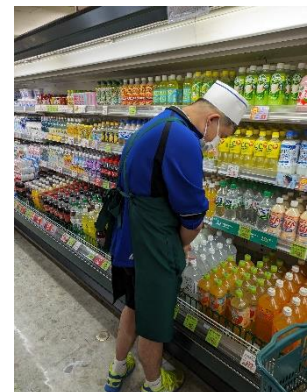
2 日目は、グロッサリーの前出しを 1 日目より早く終わらせ、午前の時間を使い、品出しを素早く丁寧に終わらせました。お客様に、質問を受けた際には、従業員の方に聞きに行きました。青果の袋詰め作業も、前回の時に学んだコツを使い、従業員さんに「早いね」と褒めて頂けるほどに上達しました。配達のための荷入れはなかなかの重労働でしたが、やりがいがあり終わった後には、達成感を感じ、心にくるものがありました。



3 日目は午前中は初の品出しをおこないました。要領は、お菓子の品出しと大差なく、賞味期限の近いものを上に、新しいものを一番下に持っていきました。思っていた以上に、大変でした。その後、食品のグロッサリーを終わらし、飲料を手伝いました。その時工夫したことは、表で少なくなっている飲料のメモを取り、担当の方に渡したことです。後半は、ずっと荷入れ作業をおこないました。かなり体力を使い、疲れ果てました。

最後になりますがこの 3 日間で勉強になったことはスーパーマーケットにこんなにたくさんの人たちが関わっているのかと実感いたしました

1 日目は、午前中にグロッサリー（飲料品出し）をしました。気を付けたことは、炭酸飲料などが倒れないようにしたことです。注意されたことは、お客様に質問されて「すみません、わかりません」と答えたあとに、担当の方に「分からなかったら分かる人に聞いてね」と言われたことです。午後は、青果（乳品の前出しと品出し）をしました。乳品の前出しで注意されたことは、最初片手で作業をしてしまい、その後に「両手でやってね」と言われたことです。気を付けたことは、期限が早いものを前に置いたことです。2 日目は、1 日目と同じく午前中は、飲料の品出しをしました。気を付けたことは、お客様の買い物の妨げにならないようにしたことです。午後の最初の方は、午前と同様で飲料の品出しをしました。残りの 30 分くらいは、青果でぶどうのラッピングをしました。3 日目は、いつもと同様で午前中は飲料の品出しをしました。午後からは、飲料の品出しが終わったあとに、カップ麺などの前出しをしました。飲料の品出しで気を付けたことは、落とさないようにしたことです。カップ麺などの前出しで気を付けたことは、2 日目に言われた通りに両手でやるようにしたことです。1 日目は緊張で、自主的に挨拶する事ができなかったけど、2 日目からは自主的に挨拶できたことが良かったと思いました。仕事の量が多くて、大変だったけど、とても楽しかったです。仕事をする事の大変さや、やりがいをはじめて知りました。このインターンシップで体験したことを活かして、今後の人生を改めて考えようと思います。



スーパーサンシ鈴鹿ハンター店で 3 日間職場体験をしてみて、3 日間とも午前中はグロッサリー、午後からは青果の作業を体験させていただきました。午前中のグロッサリーは 1 日目、2

日目は食品の品出しと前出しをやってみました。3 日目はお菓子の品出しと前出しをやりました。品出しは足りなくなった品を、追加する作業で品をちゃんと綺麗に入れるのに、工夫がいるのと運ぶ時に結構重いので、とても腰が痛めました。前出しは、後ろにある品を前に出す作業で、ただ表向きに綺麗にするだけではなく、全体を前に出したりする必要があり、とても大変でした。お菓子も同様、品出しと前出しをするのですが、食品と違ってとても見分けが付きにくく、昼までに全ての品出しを終える事ができませんでした。午後からの青果は3 日間ともアスパラガスの袋詰めと品出しをしました。アスパラガスの袋詰めは、最初は時間がかかったりしましたが、3 日目にはスムーズにアスパラガスやパプリカ、ブドウの袋詰めが出来るようになりました。品出しは、グロッサリーよりしっかり工夫しないと、沢山置けないことが分かりました。これ以上置けないと思っていても、他の店員さんがやるとダンボール1 箱分無くなったのをみてとても凄いなと思いました。3 日間グロッサリーや、青果をやっていて必ず起こることは、お客さんに話しかけられることです。主には、商品はどこにあるのか聞いてくるので、その時は直ぐに他の店員さんに頼んで案内するなどをしました。他の店員さんは、スーパー内にある商品を全て分かっていて、直ぐに案内する姿を見て凄いと思いました。中には応援してくれるお客さんもいてとても励みにもなりました。

株式会社鈴鹿エラストマー

今回のインターンシップでは、株式会社鈴鹿エラストマーという企業で、仕事体験をさせてもらいました。最初に、新人教育手順とは何か、品質、原価、安全についての説明を聞きました。品質では、流出を防止し悪いものを作らないことが大切であり、不良と異常の2つの問題を回避するための異常察知能力が必要であることを知りました。原価ではムダやムリ、ムラを無くすことや、会社は営利を目的とした団体であり、社員への配布は利益に応じて出されることが分かり、安全では自分が作業をする時に問題点を予知して対策を考える危険予知が大事だということを知りました。次に、部品のマーキング作業をしました。マーキングが小さくなったりズレてしまうことのないように、担当者から教えてもらった事をしっかりと聞き、失敗をすることなく、作業を行うことができたので嬉しかったです。最後に、マーキングをした部品についている1ミリを超える注入孔を、1ミリ以下に切断し、PL部に付着しているバリやはみ出しているバリを除去する作業をしました。注入孔を切断する作業では、作業を進めていくうちにどの位までが、1ミリ以上なのかが分かるようになり、より正確に素早く作業ができました。バリを除去する作業では、接着している所がめくれてしまわないように、まとめて切断するのではなく少しずつ切断していき、切断して良いところと良くない所がすぐに分かるよう工夫をしました。このインターンシップで、この企業での作業はどのようなことをしているのかを、詳しく知ることができ、今後の進路の役に立つ情報をたくさん聞くことができてとても嬉しかったです。インターンシップで学んだことをしっかりと頭に残して進路を決めていこうと思いました。

株式会社スズカ未来

今回インターシップで、地元にあるスズカ未来に就業体験に行ってきました。この会社は食品資材販売、食品包装用品、食品検査、食品安全コンサルタント、食品販売といろいろな食に関係している会社です。一番身近に感じるのは、プロマーケットというプロの食品を扱うスーパー的な所です。1日目は、プロマーケット、アクトデザイン、TSUNAGUを見学に行きました。TSUNAGUは新物流センターの建設途中で、2024年3月に完成するみたいです。思っていたより2倍にも大きかったです。午後からは物流センターの方に行き、ピッキング作業を体験しました。ここも大きな所で、いろいろな商品を探して集めていきました。普段私は運動とか全くしていないので、足が筋肉痛になるかと思うぐらい、大変な仕事だと思いました。商品を探している時、紙を渡されて「上から商品を集めて下さい」と言われたのでやってみましたが、そこまで行って商品を取って、次の商品を取りに来たところをまた戻ってと行ったり来たりしながら、作業をしていました。「なぜ順番じゃないのだろう」と思いましたが、言う勇気がなかったので、質問することはできませんでした。2日目は、スキャナーを使ってピッキング作業をしました。3日目は、バーコードを貼る作業をしました。3日間は、ピッキング作業をして疲れており、暑い中汗を流しながら仕事をしましたが、想像より楽しく仕事ことができました。インターンシップは、進路を決める上で大変参考になりました。



勢州建設株式会社

私は7月25日から27日の3日間勢州建設株式会社のインターンシップに参加させていただきました。会社の方に外の現場まで送迎していただき、現場ではたくさんの人が暑い中働いていました。現場の人たちにあいさつをすると、「今日暑いから気をつけて」と、言って下さり、初対面の方に心配の声をかけていただいて、ちょっとほっこりしました。最初は現場の方たちに怖いイメージがありました



でしたが、優しい現場だな、と思いました。仕事については、最初に下水道のマンホールの高さを図る式を教えてくださいました。堤防のところに赤いボタンのようなものがあり、そのボタンの高さを測って堤防の高さを足すことによってドカンの高さが分かる、ということを教えてくださいました。現場作業は以下のような体験をさせていただきました。廃材などをある場所に捨てたり、金槌で測りに釘を打ったりさせていただきました。現場での作業は暑かったですが、現場の人たちとの One Team を感じる事ができたことと仕事を終えたときに達成感を味わうことができました。

大東電気株式会社

インターンシップで行った大東電気株式会社では、1 日目外での作業で電灯の取り付けの見学をしました。いつも父の仕事の手伝いに行く際は、室内の照明器具やエアコンの取り付けなどを見学が多く、インターンシップはいつもと違い、外での作業が多かったです。集中が途切れないか不安でしたが、空調服を用意してもらっていたので思っていた以上に涼しく熱中症の問題はなく助かりました。現場の人たちは暑い中でも暑さの話をせず、仕事の話ばかりをしていたのがかっこよかったです。2 日目は違う現場に行き、外で照明器具の取り付けの見学をしました。ハシゴを伸ばし作業をしていたので、1 人で作業をされておりとてもかっこいいと思いました。実習中、現場の人がジュースを買ってくれました。午前中の作業が少なかったため、午後は会社に戻り、昼食後外で蛍光灯をばらし作業をしました。バラし方を教えてもらいましたが、初めての作業だったので、どこからバラし始めたら良いのか困りましたが、「担当の人が捨てるものだから壊れてもいい、思うようにバラしてみな」って言ってくれたおかげで気楽に作業に取り組むことができました。最初はスムーズに進まなかったけど、やっていくうちに慣れてきて、どんどんスムーズに進められるようになったのでよかった。3 日目は、午前中に電線の剥き方と図面の拾い出しをしました。電線の剥き方は以前、経験したことがあったため、スムーズに作業をすることができました。わからないことも多々ありましたが、プロの方に教えていただいたためより理解が深まりました。図面の拾い出し作業では、最初に説明を受けましたが、最初から最後まで理解できなかったため、また父に教えてもらおうと思いました。午後からは、図面の作り方を教えてもらいました。建築の図面から電気の配置の仕方まで教えてもらいました。この作業は、簡単だったのですぐ理解できて嬉しかったです。私は、将来電気工事士に就きたいと思っています。私にとって、この3 日間はすごく良い経験になりました。これからも電気について勉強し、将来に向けて頑張りたいと思いました。

株式会社タチエス 鈴鹿工場

私は、株式会社タチエス鈴鹿工場に3日間インターンシップに行きました。工場では、クルマのシート部分を作っていました。その中で、1日目私は、リクライニング部分の部品を作る工程の体験をさせていただきました。部品をセットし、ボタンを押すという作業でした。安全のために防塵マスクを着用しました。1日目は不良品も出ず時間を守る大切さ、それを意識して続ける大切さ等、社会人としての意識や仕事に対する安全面の配慮を教えてくださいました。2日目も1日目と同様の作業でした。防塵マスクを毎日交換する事、防塵マスクにも使用期限があり、良いものを使い続けると悪くなると指導していただきました。作業は、2日目ということもあり慣れ、昨日よりも手際良く作業が出来たと感じました。小休憩が14時5分から14時15分まで、10分間あり休憩中は、工場の方々から話しかけていただき楽しく過ごせました。3日目も1,2日目同様の作業でした。同様の作業で慣れスムーズに作業できました。最終日のため、昼食後1時間作業をし、そのご作業場の掃除をしました。インターンシップ体験の終了にあたり話を聞かせてもらいました。高校生のインターンシップのため作業も、工場の中で簡単な軽作業しか体験してもらえなかったが、工場では他にも技術が必要な作業もあるとの事でした。「今回の体験を踏まえて就職活動をして下さい」とおっしゃっていました。3日間通して、遅刻や大きな失敗もなく、終われてよかったです。社会人として、時間を守ることはとても重要だと教えてもらったので、今後も意識して動こうと思っています。私的には、今回の体験で製造業が向いていると感じました。あと一年したら私たちも就職します。その前に今回の体験が出来て良かったです。この経験をこれからの就職活動に活かしていきたいです。

私は、7月25日、26日、27日の3日間の間株式会社タチエス鈴鹿工場のインターンシップに行ってきました。私は今まで、アルバイトを含めて働いたことが全く無かったので、この3日間で様々なことを知ることが出来ました。まず1日目はタチエスに午前8時20分に出勤し、8時45分にインターンシップの3日間使用する。軍手と安全靴、帽子、腕を守るアームカバー？を配られました。そして、1日目、午前9時から私は仕事内容を聞いてからその日は、仕事を開始しました。私が体験させて頂いた仕事は、シートの黒い縁の部分についた油を、縁の片面だけをふく仕事です。1日目は、まだ仕事になれず、油をしっかりきれいに拭き取ることが出来ないこともありましたが、それも時間が経つに連れて、綺麗に拭き取ることができるようになりました。1日目に分かったことは、働いたことが全く無かった私にとって、働くことの大変さを学ぶと同時に、働くことの大切さなども学ぶことが出来ました。2日目も、1日目とほとんど同じ時刻である、8時20分頃に出勤し、本来は午前9時からのところを、少し早めに仕事に取り掛かりました。私は、1日目の疲れが抜けず、足や、腰、背中などが痛かったものの、1日目よりもシートの油を拭く仕事を綺麗にしっかり油を拭き取りたいという思いで、必死に仕事に取り組みました。2日目に思ったことは、毎日この同じ場所に立って作業をしている人たちは、すごいなと思いました。私は、1日目も2日目も足や腰が痛くなるのに、それを毎日続けることは難しいのだなと思いました。3日目も油を拭き取る作業をしました。3日目はこの3日間の中で一番上手く仕事が出来たと思いました。私は、この3日間のインターンシップで様々なことを学ぶことが出来たので自分の進路に活かして行きたいです。

トランスシティロジワークス三重株式会社

1 日目は最初に箱の組み立てをしました。初めの方は、組み立て方がわからず、完成した箱が所々へこんでしまったり、組み立てるのに時間がかかったりしました。しかし、何回か組み立てていくうちに、凹みがなくなり綺麗に組み立てることができるようになっていきました。また、組み立てる時間が早くなっていきました。立ち仕事を体験することが初めてで、足がとても疲れてしまいました。昼頃からは外で荷物にラベルを貼る作業をしました。荷物に合っているラベルを探して貼るのは難しかったです。また、ラベルを貼り間違えると荷物が違うところにいってしまう可能性もあるので気をつけて貼りました。

2 日目は最初に箱の組み立て作業をしました。昨日組み立てた箱とは違い、折り方が難しくなりました。しかし、何回か折るうちに慣れていきました。午後からは、医療用ディスプレイを作りました。この作業もすぐ慣れていきました。その次に、ダンボールに商品を入れる作業をしました。ダンボールはベルトコンベアで常に動いているので、ダンボールが流れていってしまう前に商品を入れるのはかなり難しかったです。また、スティック状の商品なのでダンボールの底に穴があり、そこにきれいに商品を入れるのが特に難しかったです。

3 日目は昨日と同じで商品を入れる作業をしました。昨日は商品を入れるのに時間が掛かっていましたが、少しずつ慣れていきました。午後からは新しくできた倉庫の見学にいきました。その倉庫は危険なものも保管しており、温度を低くして保管しなければいけないものもありました。倉庫には、停電したときに空調設備が止まって温度が上がってしまわないように、燃料で動く発電機が外にありました。この3日間を通して、物流業は社会に不可欠なインフラを支えているということが分かりました。

3 日間のインターシップを通して感じたことは、仕事は大変だけど楽しさもあるということです。初日は、ギフト商品を固定する箱のようなものを作りました。担当者の方の話をよく聞いて、一回の説明だけで作れるように意識をしました。倉庫の仕事では、商品の段ボールにシールを貼りつける作業を体験させて頂きました。シールを貼る時は、番号をよく確認をしてから貼ることを意識しました。間違えると、最初からやり直しになるので間違えないように細心の注意を払いながらシールを貼るようにしました。慣れない立ち作業での職場見学だったため少し大変でした。2 日目は一日中箱をおる作業を行いました。初日の時より、1 つひとつの作業が早くなりました。3 種類箱をあったけれど、だいたいおりかたは一緒に、すぐに折れるようになりました。むきを揃えて箱を置くように気をつけました。最後に作った箱に商品を詰める作業もしました。向きを揃えて、ちゃんと穴にはまるように入れてくのがとても難しかったです。箱が流れるスピードに間に合わない、後ろの人が大変になるので、作業時間と丁寧さが必要な作業だったためとても大変でした。3 日目は、2 日目の続きで箱に商品を詰める作業をしました。2 日目より、とても綺麗にスムーズに商品を入れることができ向きは合っているのか、ちゃんと穴にはまっているか、を確認できるくらい作業に余裕ができ、とても楽しかったです。新しくできた倉庫の見学もさせていただきとてもいい経験になりました。この3日間、時間に余裕を持って行動ができ、普段できない貴重な体験をさせていただけたため、とても楽しかったです。

林建材株式会社 プロマートハヤシ鈴鹿店

まず、インターンシップ3日間ありがとうございました。すごく良い体験をさせていただきました。中学校に体験学習みたいなのがありましたが、新型コロナウイルス感染症のことがあり、実際に職場体験をする事ができませんでした。そのため、今回このインターンシップが、私にとって、事業所で仕事を体験させていただくと言う初めての経験でした。インターンシップを通して参加した体験の感想として、



特に良かったと思うことは、進路を考える上で大きな1歩になったということです。大きな理由としては、今回の職種に興味があり希望させていただきましたが、実際に体験してみると、想像とは全く異なり、体験させてもらってたくさんのに気がつくことができました。仕事を実際に体験してみて感じたことは思っていたより、作業がしやすかったと言う点です。フレンドリーな雰囲気の職場で、とても馴染みやすかったです。本校を卒業した先輩がいて、仕事内容を丁寧に教えてくれました。「分からないところがあったら聞いて」と言ってくれて、あまり自分に負担かけないようにしてくれたりもしました。他の方々も親切で、仕事内容的にも適性を感じることができました。働く人一人ひとりの人柄が、とてもよく3日間とても楽しく体験させていただきました。働いている間も私のことを常に気にかけてくださり、すごく働きやすい職場だと感じました。今回仕事内容は、基本毎日一緒に商品の荷付け、品出し、検品、時に清掃などを主に体験させていただきました。他にも電話やレジでのお客様対応や情報の整理など、実際はもっと多くの作業があるため、すごく大変になると思いますが、それよりも働きやすい職場という職場の雰囲気にとても魅力を感じました。あと一年で進路決定になります。今回の体験を活かし、将来に向けて進路学習をしっかりと頑張っていきたいと思いました。インターンシップをして良かったです。

Be-wing 美容企画 美容室 ぽ歩° Be-up stage1

今回、インターンシップとして「Be-wing 美容企画美容室 ぽ歩 Be-up stage1」という企業で2日間実習をさせていただきました。出勤してまず、担当者の方や従業員の方、お客様に挨拶をしました。そこで、挨拶の重要さと大切さを学びました。次に、実習内容は床に落ちている髪を掃除する。干してあった乾いたタオルを畳む作業。洗濯をしていたタオルを干す作業。その日の最後は、パーマの体験をさせてもらいました。パーマの体験は、まず髪を溶かして、クシで髪を伸ばして、伸ばした髪の下の方に紙を乗せて、髪を巻く物で乗せた紙ごと巻いていく作業をしていきました。手本を見せてもらい、実際に体験させていただきましたが、思った以上に難しく、全く上手く巻けなかったです。仕事は、練習や経験が必要ということがよく分かりました。そして2日目の実習内容は、1日目の実習をしたときに、洗濯したタオルを干す作業。次に、髪を切る体験をさせてもらいました。最初に、ハサミの持ち方と切り方を教えてもらいました。持ち方は、親指と薬指を通して持つ。切り方はハサミを持っている方の親指だけを動かして切るらしく、簡単なのかなと思ったけど実際に体験してみると難しく、一回できても連続してはさみを動かすことができなかったです。そして最後に、干したタオルを畳んで実習を終えました。



この二日間で感じたことは、美容室はお客様とのコミュニケーションです。私は、人見知りで、自分から声をかけることがとても苦手です。しかし実習を通して、コミュニケーション能力は、美容師に限らず社会に出たら必ず必要なことだと思うので、少しでも克服できるように頑張っていきたいと思いました。この2日間の実習で、基本立ちっぱなしの立ち仕事で、休憩以外で一度も座ることはなく、とても足や腰に疲労がたまり、集中が切れてしまったりしました。そんな中、集中して仕事をしているのを見て、情けないと思う反面、仕事を続けられている美容師の方がとてもかっこいいと感じました。疲れたりできないことがあると、普段はすぐに諦めてしまったり、集中力をきらしてしまうので、何事にも集中して取り組む姿勢はとても大事だと感じました。

Be-wing 美容企画 美容室 ぽ歩° Be-up stage3

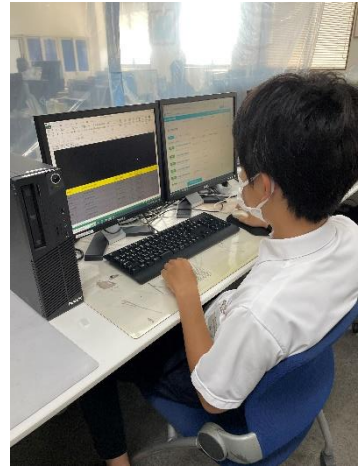
2 日間のインターンシップで学んだことは挨拶の大切さや返事の大切さ、感謝の気持ちを伝える事ができるかということです。体験させていただいたことは、ドライヤーとシャンプーの仕方、接客方法、案内の仕方です。1 日目はドライヤーとシャンプーを特に教えてもらいました。シャンプーでは、もう一人の実習生とお互いの髪の毛を洗い合ったり、従業員の方に洗ってもらったりしました。人に髪の毛を洗ってもらったりすることはあまりしない体験で、洗ってもらう時、とても緊張しました。シャンプーを人に実際にしてみることも初めてで、すごく緊張してうまく洗えず、想像していた以上に難しかったです。シャンプーは簡単そうに見えて両手をうまく使う必要があるためとても大変でした。ドライヤーはお客様の顔に髪が当たらないように、うまく乾かさなければならぬためとても難しかったです。お互いに乾かし合い、2 日目に備えました。2 日目は実際に、お客様の髪の毛を乾かしてみて、髪の毛に触れることも初めての体験だったため、すごく緊張しました。慣れてくると、お客様と話をしながら、ドライヤーをする事ができるようになり、たのしい時間を過ごすことができたと思いました。接客のとき、検温とアンケートをとる際のアシスタントもさせていただきました。将来は、美容学校に行きたいと思っており、美容師として少しずつ免許をとるのもいいけど、学校に行きながら免許を取り、初めての人との関わりも多いと思うので、そこで人と関わり慣れていこうかなと思いました。今回のインターンシップを通して将来の役に立てて行きたいと思いました。

私は、美容室という仕事を中学校 3 年生の時から気になっていて、このインターンシップを通して美容師の仕事内容や必要な力を学びたいと思い、貴社での体験を希望しました。まず初めに、出勤が 9 時、退勤時間は 3 時となっていて、インターンシップだけでも勤務時間は 6 時間でした。私は 6 時間という決められた時間、仕事をする事ができるのかとても不安でしたが、アシスタントしてくれた人や店長が優しく教えてくださり、緊張していたのですが、その挨拶や声掛けで緊張がほぐれていきました。朝の 9 時、出勤をして始めに店内の掃除から始まりました。お客様を迎える前に、店内を綺麗にしておかないと、美容室のイメージが悪くなってしまうためだと思いました。掃除が終わり、9 時 30 分あたりからお客様が来店し、どういった流れで仕事をするのかアシスタントしてくれた人に確認をし、「見て習ってください」と店長に言われたので、1 日目はアシスタントの人をみて、どうやってお客様とコミュニケーションを取るのか、どうやってシャンプー、ドライヤーなどをするのかなど見学させていただきました。アシスタントの人がお客様と接している姿を見て思ったことが、明るく接するという事です。私が 1 日目に店内に入り、とても緊張していた時、明るく話をリードして声を掛けてくださり、話しやすい場所・雰囲気を作って下さいました。私は、普段明るく話をするということを意識して話していないので、無意識に明るく話せるようになろうと思いました。



株式会社フジスタッフィング

この3日間で学んだことは、今後社会に出たときに必要な知識や仕事（労働）の大変さや楽しさ、コミュニケーションの大切さなどです。まずは、今後社会に出たときに必要なことは、特に身だしなみということを学びました。身だしなみは、自分の服装や髪型などの外見を整えることで、第一印象が違って見えるということを知りました。具体的には、爪を短く整えることやピアスや指輪・腕輪・ネックレスなどの派手な装飾品をしないことや、髪を染めないなどの頭髪や、機能的な場所と時間に合った身だしなみ「ネクタイをしっかりとする・スーツなどの服装をして、ボタンをする・ズボンはベルトをする・女性の場合はスカートを曲げない」などです。次に言葉遣いや敬称を学びました。言葉遣いは、敬語などの、目上の人に使う言葉遣いや挨拶で、敬称は、名前に様や役職名をつけて名前を呼ぶことを学びました。その他に、名刺交換の方法やお辞儀の方法などを学びました。その知識は、今後の学校生活や日常生活などの今後の人生で活用できるようにしたいです。2日目は主に事務仕事で、エクセルを使った入力作業をしました。作業内容はエクセルから企業が運営・管理する派遣求人サイトの作成で、190項目の求人を入力しました。まず最初に、勤務地を入力して、時給などの数値はエクセルの数値を見て入力しました。エクセルと求人サイトは2つのモニターをマウスで行き来しました。入力作業で感じたことは、最初は同じ作業を繰り返すことは大変だと思いましたが、作業を繰り返している間に楽しいと感じました。あとは、1時間ずつ休憩があり、その際に企業の方が美味しいお菓子や飲み物を下さりました。そのお菓子や飲み物を作業の前に飲み食いした後は、モチベーションが上がり、作業効率も上がりました。3日目は2日目の作業の続きをしました。次の日でも、作業内容は忘れずに覚えることができたため、3日目もペース良く入力作業ができました。入力作業が完成したときは達成感を感じて嬉しくなりました。



フレッシュ物流株式会社

先日は、貴社のインターンシップに参加させていただき、ありがとうございました。営業業務を体験してみたいと思い、インターンシップに参加しました。店舗を想定して、社員の方をお客様として営業をするという設定で行われた営業体験の中で、私は自分自身を売り込むことが、営業であると学びました。私は、今回のインターンシップでは、初めの1日以外は休んでしまったのですが、1日行っただけでも色々なことを身につけることが出来ました。まず初めにどんなに簡単なことでもコツコツし続けることの大切さを学びました。2つ目に、仕事を真面目にする大切さを知りました。

私は、今回のインターンシップは初日だけしか行けず、残りの2日間は休んでしまったのですが1日行っただけでも色々なことを学ぶ事ができました。今回の職場体験学習で得るものとはとても大きかったと思います。働いていく上で知っておかないといけないマナーや働いて楽しいこと・働いてつらいこと、働くことの責任、一番身近な親への感謝の気持ちなど、たくさん知識を学んだり、考えたりする良い時間になりました。

「挨拶」「言葉遣い」「身だしなみ」この3つが働いていく上で最低限必要な力になってきます。お客様との会話の中で、仕事ぶりが少しでも認められたり、褒めていただけたとき、とても楽しかったり嬉しい気持ちになります。しかし、毎日働くということはとても大変で、肉体的にも身体的にもとてもしんどいです。毎日継続して頑張ることは、本当に大変なことだと思いました。私は3年後に待ち受けている進路決定についてまだまだ考えられていないですが、貴社で体験したことや、感じたことを大切にしていきたいと思いました。

インターンシップをして感じたことは、倉庫内が冷蔵庫のようにすごく寒かったです。作業着をお借りしましたが、すごく寒くて手足がかじかんでうまく動かせませんでした。力仕事があったり、覚えることがたくさんあったり大変だったけど、楽しく取り組むことができました。このインターンシップを通じて1年後の進路実現に向けて、真剣に考えていこうと思いました。

実習中は、従業員の方が優しく教えてくださり、分からなかったことも聞きやすい環境であったため、すごく取り組みやすかったです。インターンシップの休憩時間には、従業員の方とお話をしました。昨年参加した、3C ツアーで伺ったことを覚えてくださっていて、とても嬉しい気持ちになりました。今回体験させていただいた、物流のお仕事は、体を使う力仕事も多くあることを知りました。体験中に特に気を付けたことは、商品の取り扱いについてです。就職活動に向けていろんなことを体験して興味が沸いたものはたくさん調べたりして、自立できるように頑張りたいと思いました。ありがとうございました。

インターンシップでの作業内容は、品物を置かれているところに、正しい場所に置くことです。作業を見学していて、これだったら1人でもできると感じました。実習中、必要がなくなった棚を指定の場所へ運び、名前を書き日付が同じならそのまま置いて、日付が違



うなら日付を書いて、柵を片付ける作業を繰り返していた。しっかり指定の場所におけるよう、1 つひとつ丁寧に確認をした。店舗を確認し、お届けエリアを確認しました。最初は困惑したけれど、ある程度理解できると、楽しくなり、集中して取り組むことができました。格納は商品名、賞味期限、バーコードの下に書かれている下 4 桁、場所、商品の数を確認して、代車に乗せ、各番号が書かれているブースという場所まで持っていくという流れです。従業員の方々は、手際良く作業をされており、すごいと思いました。午後は仕分けをして、足りない物を取りに行ったりしました。仕分け作業の際、本校以外の高校も見学・体験に来ていて、人が多くて、少し詰まることがあったけれど、先輩方も優しく教えてくださり、思っていた以上にスムーズに作業をすることができました。バーコードを機械で読みとって、その商品がどこの店舗に行くかを確認して、その荷物をその店舗の荷台に置く作業をしました。最初に入れ間違いをしてしまったのですが、確認してもらって 1 つだけ 50 のところがあり、(1 箱 25 の物) そこが確認不足だったので反省です。店舗の荷台の位置を全て覚えていて凄いなと思いました。仕事はなれることが大切だと知りました。また力と速さ、正確さが必要だと感じました。今回のインターンシップでは、テキパキと行動することができました。

インターンシップの体験を通して身につけたことは、いつも以上に確認をすることの大切さです。今回のインターンシップでは仕分け作業や格納といった仕事を体験させていただきました。どの仕事も、商品のコード、商品のケース数やバラ数といったケース内の商品の個数などを確認する必要がある、間違えてしまうと大変なことになってしまうので、何度も注意深く確認することが大切だと学びました。特に仕分けの作業ではお店に発送する直前の商品を分ける作業なのでそこで間違えないようにとても気をつけました。特にケース数とバラ数を見間違えないように何度も確認して間違えないように気をつけました。また少しでも分からないことや疑問に思ったこと、確信が持てないことがあるときは担当の人に聞くようにしました。このように疑問に思ったことは、聞いたり、調べたりできるようになりました。この他にも自分はインターンシップを通して、働くときに大切なことを学びました。そのうちの一つはメモを取ることの重要さです。メモを取っていれば何かを忘れてしまったとしてもメモを見ることで思いだす事ができ、同じ話をもう一度聞きに行く必要がなく相手に迷惑がかからないからです。メモを取るとこのようなメリットがあるのでメモを取ることの重要さを改めて知る事ができました。今回のインターンシップでした様々な経験をこれからの進路活動に活かしてこれからの自分の進路を決めていきたいと思いました。

今回のインターンシップの感想は、想像していたよりも楽しくかったということです。私はインターンシップが始まる前はやりたくない、緊張するなどと後ろ向きな思いがありました。しかし、いざ実習が始まってみると、初めての体験をたくさんさせていただき、自分の知らない事をたくさん学ぶことができ、とても楽しかったです。担当者の方が終始優しく接して下さり、細かいところまで丁寧に分かりやすく教えてくれ楽な気持ちで作業に取り組むことができました。仕事の大変さや、ありがたさを知りました。物流の仕事は力と体力を使うのでとても辛

く、冷蔵庫の中で作業をするため作業着は重ね着をする必要があり、準備に時間がかかり遅れそうになってしまったり、店に物を届けるので個数を間違えてはいけない責任があったりととても大変な仕事でした。また、間違えてしまったら反省会をしたりする事が多く、仕事における責任感を実感することができました。他には物流の仕事は格納、仕分けだけではなく、トラックの点検などもさせていただきました。また、物流や仕分けの仕事はやることが多い分、大変ですが、普段体験することができない貴重な体験をすることができたので、初めてのことであったから辛かったりもしたけれど、とてもやりがいのある仕事だと思いました。そして、お客様に商品が届くまでには、沢山の確認作業を経て、手元に届けていることを初めて知り、驚きました。また、職場の先輩は緊張を解すために、沢山の質問をしてくれてとても嬉しかったです。今回のインターンシップはいい経験になったので今後活かしていきたいと感じました。

株式会社ベストロジ三重

今回のインターンシップを通して初めて知ったことは、ハンディーを使った入荷の方法や、バーコード整合、アップマークや有害物質・少量危険物のマークなどです。ハンディーを使った入荷の方法は、1 を 2 回押してから、伝票の真ん中のバーコードを読み取りってから、赤い伝票のバーコードを読み取り、棚に付いている QR コードを読み取る。完了したら音とともに入荷が完了しましたと出るのでそこで入荷の作業が終わります。アップマークは、横に向けては行けないため、矢印が刺している方を上に向けて置きました。少量危険物や有害物質のマークは十分に注意して箱を棚にしまいました。ピッチャー台車を使ったピッキング作業は、初めての作業で少し楽しかったです。5S（整理・整頓・清掃・清潔・躰）をしっかりと守って作業していることを知りました。フォークリフトは、視界が悪かったりするので、道に出る時はクラクションを鳴らして、事故の防止などの安全配慮にも努められていました。もし事故に遭いそうになったら、それを共有して再発をしないように（ヒヤリハットの共有）していてすごいと思いました。

今回の実習を通して、自分はずっと作業していきたいタイプなのでこの仕事に適性を感じました。逆に、ずっと止まって作業するタイプの仕事は合っていないと覚えることもできました。分からないことは自分から積極的に質問するようにし、自分からコミュニケーションをとるように心がけました。実習先で学んだことはこれから先も活かすことだと思うので、残りの学生生活からしっかりと意識していきたいと思いました。

私は今回ベストロジ三重へ、3 日間インターンシップに行かせてもらい、自分に足りないものやこれから背負うことになる責任など、たくさんのことを学ばせてもらいました。その中でも、これから社会人として生きていくために、特に重要だと感じた要素が三つほどあります。それは体力とマナー、そして仕事に対する主体性です。この 3 つの要素を重要だと感じたのには理由があります。まず体力に関してですが、今回のインターンシップでは、私は主に倉庫業をさせていただいたのですが、倉庫はとても広い上に夏場ということも関係し、暑く長時間効率よく作業を進めるには、それなりの体力が必要不可欠だと言うことがわかりました。さらに、私は三日間のみの実習でしたが、社会に出ると毎日欠かさず出勤しなくてははいけません。そのことから、社会人として生きていくためには他の要素と比べても、体力は特に重要になってくるのではないかと思います。次に、2 つ目の要素であるマナーについてですが、社会に出ると今までとは比べものにならないほどの、様々なコミュニティに属することになる可能性が高いということです。そうすると、多種多様な価値観を持っている人たちとも、うまく関係を築いていかなければいけません。その時に、重要になってくるのがマナーだと、私は思いました。マナーという共通のルールを守ることによって、相手の印象をよくしたり、信頼を得ることができます。社会というのは、人と人とのつながりで形成されており、良好な人間関係を築くことが、何よりも重要だと感じました。それを築いていくには、マナーは必要不可欠なものであり、社会で生きていく上でなくてはならない要素の一つではないかと、インターンシップを通して私は思いました。最後に、仕事に対する主体性についてですが、社会人になると学生

とは違い、自分一人でたくさんのことを、こなしていかななくてはなりません。そのときに、重要になってくるのが主体性で、たくさんのことを一人でこなせるほど、成長するのに欠かせない要素だと思います。向上することが大切な社会では、とても重要になってくる必要な力のひとつだと思いました。今回のインターンシップで、得ることができた経験を、これからの進路でしっかり活かしていきたいです。

株式会社ホンダ四輪販売三重北

今回のインターシップでは、1 日目に自動車整備の仕事を見学させていただきました。最初たくさんの車をみて、こんなにも車には部品があることを知り、とても驚きました。次に、車の窓ふきをしました。2 日目は、まず初めに掃除をしてから、車の整備を体験させていただきました。タイヤの脱着や、オイル交換、ブレーキに使う部品の付け方や外し方を、教えてもらいました。次に、インターンシップの担当者の方に、NSXという 3500 万の車を見せて貰いました。車の中に入らせていただき、アクセルを少し踏ませてもらったら、すごい音がして、興奮しました。午後からは、車の脱着の体験をしました。車のネジを抜く時、道具をつなげる時に、とても固かったです。タイヤを外すことは、できるようになりましたが、整備士の人みたいに速く作業をすることはできませんでした。作業時間や休憩時間にも、担当者の方とたくさんお話をさせていただき、部品の話の中で、オルタネーターという部品が無いと、車が走れないことや、マフラーことや車についてたくさんのことを教えていただきました。3 日目も、掃除をしてから整備の体験をしました。まず初めに、ワイパーの交換について教えていただきました。ワイパー交換で重要なことは、外した位置をきちんと覚えておくことです。その次に、タイヤの交換をさせていただきました。タイヤの交換は、脱着とは違い、タイヤを取ってから空気を抜き、分解して空気を入れて付けるのが大変でした。その中でも、1 番苦労したことは、タイヤを分解するときに、機械でタイヤを分解しなければならないことです。作業の工程が、他の体験した内容よりも多く、難しかったです。午後は、仕事見学とタイヤの脱着をしました。作業を重ね、最後には 1 人でタイヤの脱着はできるようになり、とても嬉しかったです。今回実際に見学に入らせていただき、働いてみえる従業員の方々が、生懸命仕事されており、すごく感銘を受けました。今回のインターシップでは将来に必要なことやコミュニケーションなど、必要なことが実習前よりも、身についたと感じています。貴重な体験となり、とても良かったです。



私はインターンシップを通して、様々な経験や仕事をする上での厳しさなどを学びました。その後、インターンシップの担当者の方から、店舗の担当者の方に変わり、体験などの実習が始まりました。最初に体験させていただいたことは、オイル交換です。オイル交換は、車の整備のなかでも、簡単な作業なのかと思っていましたが、思っていた以上に大変で、集中力がとても必要で、入れる際に何度かオイルをこぼしてしまいました。毎日作業されている従業員の方々がすごいと感じました。その次は、タイヤのねじを締める作業をさせていただきました。見学し体験という流れで、見学している時は、とても単純で私自身もできるだろうと思っていましたが、実際に作業してみると、想像以上に難しく、とても苦労しました。最初はどの作業も、初めてで時間がとてもかかっていたのですが、時間がたつにつれだんだんと慣れていき、すごくスムーズにタイヤのねじを締めることができました。とても嬉しかったです。ねじ締め作

業の次は、車内の清掃作業でした。掃除の間くるまのなかのそうじをしました。普段しない低姿勢のまま、車内のごみ拾いを行っていたため、なれない作業で身体的疲労感がすごかったです。最後は、車の洗車をしました。車の洗車は、すごく単純で、とても楽しく作業ができました。ここまでの車の点検を1日で行いました。作業によっては、すごく難しくて、妥協したいときもありましたが、総合的に楽しく点検することができたので、良かったです。

到着してまず、フロアのモップがけをしました。その後、朝礼をして、自動車の洗車体験をしました。車によって、一台一台形が違っているので、その都度洗い方も少し違ってきて、面白かったです。洗車体験で自分が拭いた窓を担当者の方に確認してもらおうと、残っていた汚れを見つけ、担当者の方から「こう言うところに汚れが残りやすい」とアドバイスをしていただき、細かいところまで気を遣って作業をされていることに気がつきました。また途中、NSXに乗せてもらいエンジンをかけさせてもらいました。2日目は、担当者の方々と一緒に、自動車の洗車をしました。ベテランの担当者の方には、窓の細かい拭き方やホイールの洗い方など色々な事を教えてもらいました。窓は、端から端まで大きく拭いた方が、早くて綺麗に出来ると教えてもらいました。また洗車の時間が、少し空くと整備士の仕事を見せてもらいました。タイヤの空気チェックと空気入れ、機械の接続が難しくて大変でした。また、タイヤのネジがしっかりくっついているか、工具を使って確かめた時、きちんとカチと言う音がするか確かめました。2日間、仕事の大変さや楽しさがわかりました。最初は担当者の方や会社の雰囲気など不安でしたが、いざ行ってみると丁寧に教えてくださり、とてもやりやすくとても良い体験になりました。

三重工熱株式会社

1 日目に学んだことは、ゆっくりでもいいから丁寧に作業をすることです。インターンシップを通して良いと思った所は、会社の雰囲気がとても良くて居心地が良かったところと、従業員の方々がとても優しくあったところです。体験させていただく事が、全て初めてのことばかりで、とても不安な気持ちでいっぱいでしたが、従業員の方々が優しく接してくれ、とても安心して実習を行う事ができました。2 日目に学んだことは、手際よくこなすことと、1 つひとつの作業を丁寧にすることです。今回の体験は、ドライバーの銅線に付いている線を消すと言う作業です。最初は、結構難しく苦戦したところもたくさんありましたが、仕事を教えてくださった担当者の方が丁寧に教えてくださり、最初の時よりも素早くできるようになったことが、ものすごく嬉しかったです。3 日目は、回転機ハーネスチューブ切り、OTC の貼り付け、ローラ軸のとりつけ、軸押さえバネのとりつけをおこないました。今回のインターンシップで学んだことは、今後活かしていきたいです。今回は、初めてのインターンシップであったため最初は緊張していて不安で押しつぶされそうでした。また、実習に参加する前は、仕事は簡単なものだと思っていましたが、想像以上に難しく、初めての立ち仕事は慣れていなくて、めちゃくちゃ足が痛かったです。その際、担当者や従業員の方々は普通に作業されており、凄いなと感じました。私も従業員の方々みたいに、1 つひとつのことを丁寧にこなせるように心がけていきたいと思いました。



今回、私がこの企業をえらんだ理由は、企業から家までの距離です。あと、アルバイトで接客業を経験しており、アルバイトでは経験出来ないことって何だろう？ と考えた時に 1 番経験したい工場での生産(製造)だったので貴社を第 1 に希望しました。そこでインターンシップ先を実際に選んでみて大事だと感じたことは、これまで経験したことのないことを経験できる企業を選択するということです。3 日間通った中で通い安さも大切だと感じましたが、私個人としては仕事の内容(体験内容)を重視した方が、3 年生になった時に自分の進路が選択しやすいし、今までより自分がどんな仕事に向いているのか、向いていないのか、またこんな仕事にも興味がわいた！など新しい発見ができると思ったからです。今回選ばせていただいて、たくさんのことを学び、体験する事ができたのでとても良い経験になりました。



インターンシップで印象に残っていることは、会社の方がどの方も優しく、とても話しやすかったことです。私は作業をする中で、分からないことが沢山出てきてしまい、何度も質問をしてしまいましたが、企業の方は分かりやすく丁寧に教えてくださったのですごく作業がしやすくスムーズに進みました。

今回のインターンシップで工場の仕事がどのようなものなのかを自分なりにしっかりと学ぶことができとても良い3日間だったなと思いました。

私は今回のインターンシップで色々なことを感じました。まずは、会社の雰囲気です。インターンシップのような体験学習が初めてで、どんな感じなのか、製造業で良かったのかを考えていることがよくありました。また、家からの距離も遠いので、時間に間に合うかどうか不安になることがよくありました。インターンシップ前までは不安な気持ちがいっぱい、インターンシップに対して後ろ向きな気持ちの方が多かったです。しかし、いざ行ってみると、最初はとても緊張していたけど、会社の従業員の方たちが、優しく説明してくださり、少し緊張がほぐれた気がしました。私は人と話すのが苦手ですが、インターンシップのおかげで少しだけけど、人と話せるようになった気がして、とても嬉しかったです。そして、周りの人たちが明るい雰囲気のおかげで自分もすぐに職場の雰囲気に馴染むことができました。次に、会社の施設についてです。施設には、自分が見たことのない部品や道具など色々あり少し眺めていました。作業場へと案内され、色々なことを教えていただき、いざやってみると少し慣れが必要だったけどやりがいを感じました。仕事自体は大変でしたが、自分にとっては中々できない体験で、気がついたら時間を気にせず無我夢中にやっていました。時間を忘れていることが三日間ずっとありました。しかし、その代償か下を向き続けていたり、立ち続けていたりすると首が凝ったり足が疲れたりして大変な作業もあったりしたけど、中々できない体験ができて良かったと思った。

貴重な体験ができ、新しい選択肢が増えました。

インターンシップを通しての反省点は、言われたことにきちんと反応を示すということです。作業中に従業員の人たちが丁寧に説明してくれるのですが、私自身が分かっているのか分かっていないのか判断しづらい時があったみたいです。反応がないと分かっているのか分かっていないのか伝わらず、同じ説明を何度もしていただくことになるため、気を付けようと思いました。これからも気を付けていきたいと思ったことは、確認作業をきちんと行うことです。分からないことや不安なことがあった場合は、自分だけで判断せず、人に聞く事がミスを減らす大事なことだと学びました。インターンシップで学んだことを活かし、進路決定に向けて、あと1年頑張ろうと思いました。

株式会社宮崎石材

今回の実習を通して身についた事は、目上の人に対しての敬語や礼儀正しい姿勢、返事をしっかりする事、すれ違う人一人一人に挨拶をしていく事です。アルバイトしていた時も、大切にしていましたが、今回のインターンシップで改めて、挨拶や礼儀正しい姿勢は、教えて下さる方への感謝と、敬意を表すため、とても大切だと感じました。理解出来たところは、教えて下さる方にも分かって頂ける様に、相手にはっきり聞こえるように「はい」や「分かりました」などの返事を返し、説明して頂いている時も無言で首肯したりなど、真面目に聞く姿勢をとることが大事だと思いました。他にも分からない事は、素直に質問し早く作業を進めるなど、他にも沢山の力が身につきました。得たことは、石材に文字を彫る時に注意すべき点です。まず下描きは、中心線をミリ単位で調整した後、石材にゴムを貼り、(厚さが3種類ほど)液を付け、その上に下描きをセロハンテープで固定させた後、待つのですが、液をうまくつけないと下描きが薄くうつるので、なかなか難しかったです。その後に、紫にうつった部分を彫りますが、「回」などの文字だと中の口を上手に彫らなければ、やり直しになるので、彫っている方は本当に集中力を切らさないように頑張っていました。彫る字は書道家の方に書いてもらっているそうです。今回の学習で、社会で働いている方を見学させていただく機会は、大変勉強になりました。

私は三日間株式会社宮崎石材深溝工場に行きました。1 日目は、初めに様々な種類の石材を見せていただきました。その後、自分オリジナルの石板を作るための石材を決めて、石材のカットの仕方を見せていただきました。カットするときの機械は、タッチパネルで操作をする機械でした。カットしていただいたあとは、石材の磨き方のお手本を見せていただき、その後実際に自分で磨きました。初めて使う道具だったので、最初はうまく磨くことができるか不安でしたが、コツなど丁寧に教えていただき最後まで磨くことができました。2 日目は、お墓の設置の仕方、石材に文字を掘る前にするゴムを切る作業、文字を彫る作業、掘った石材に着色をする作業を体験しました。始めは、昨日カットした石材に専用のゴムを貼り付けて、事前に描いていたデザインを、そのゴムに転写するために、転写用の液を塗りました。その後、お墓の設置のために実際の現場に連れて行っていただき、設置作業の様子を見学しました。墓地は、日陰がなく暑い中丁寧に作業している様子を見て、体力がなければ厳しい作業だと思いました。工場に帰ったあとは、ゴムに転写したデザインの掘りたい場所を、カッターで切り取る作業をしました。切り取る作業は、この日の作業の中で一番難しく集中して行わないと、上手く切ることのできない作業でした。切り終わったあとは石材に文字や柄を掘る専用の機械でプロの方に掘っていただきました。着色作業は、自分の思う通りの色を作ることができ集中して作業することができました。3 日目は、昨日の続きで石材の着色の仕上げと、だるま寺の見学、コースター作りをしました。オリジナルの石板作りは、初めは3日で完成することができるのか心配でしたが、予想よりも早く綺麗に作ることができたので良かったです。コースター作りでは、4 つ分のデザインを考えることができました。実際に商品になると聞いていたので慎重に作業をしました。3 日間で今まで体験したことのないことを体験し多くのことを学ぶことができました。これからの進路選択に今回の経験を活かしていきたいと思います。

株式会社ヨシザワ

私は、インターンシップに参加し、新たな経験を通じ、3つのことを得ることが出来ました。

1 日目は多量の材料が山積みになっており、中々目標を定められていませんでしたが、諦めずに努力し続ける必要があることを学びました。失敗があっても社員さんや仲間に助けを求め、そこから学ぶことで、多少は成長することが出来ました。そこで、忍耐力の大切さについて気がつくことが出来ました。忍耐力を持つことで、目標を設定することができ、最終的には目標を達成することが出来ました。

次に、集中力についてです。私は普段、目標がないと集中できない傾向にあります。しかし、インターンシップでは、3日間しっかり職場での仕事に集中することが求められていたと思います。社員さんや仲間に刺激を受け、集中力を高めることが出来ました。作業に集中することで、時間の経過を感じずに取り組むことが出来ました。今後日常生活でも、自分一人だけでなく仲間に助けを求め、刺激を受け集中力向上に取り入れて行きたいと思います。

そして、あいさつの大切さについても気づきがありました。インターンシップ初日、課長の話の中であいさつだけは毎行おうようにと指示がありました。そして毎日の丁寧なあいさつが信頼関係を築く基礎であると感じました。あいさつを忘れず常に心掛けることで、環境をより良いものにすることが出来ることを学びました。

このインターンシップでは、忍耐力、集中力、あいさつの大切さを再確認しました。目標を持ち、そして目標に向かって努力することで成長出来ました。この経験を生かして今後の生活に取り入れたいと思います。

今回のインターンシップとってもいい経験になったと思います。はじめに、職場に入って感じたことは、職場にいる人の雰囲気が良かったことです、私が困っていると、すぐに助けに来てくれました。職場体験の最中では、両面テープを切る機会がありました。何度も止まってしまい作業が進まないときがありましたが、それ以外のトラブルや失敗などは一切ありませんでした。その作業を何度繰り返していたので、手が真っ赤になってしまいました。従業員の人はもっと早くから来てもっと長く働いているので、すごいと思いました。2日目は、1日目から始めた両面テープを貼り終えました。自分の身長を超える量を見たときは驚きましたが、午前中で作業を全て終えることができ、やりきったときときは、達成感がすごかったです。そして、新しくダンボールにスポンジをつける作業を任せてもらいました。1日目にしていた両面テープを貼る作業よりも、難しく細かい失敗をしてしまいました。授業員の方々に丁寧に教えていただき、失敗をなくすことができました。両面テープを剥がすだけでも、コツが要り大変でしたが、すごくやりがいを感じられて良かったです。3日目は、2日目と同じ内容で、スポンジをつける作業をしました。仕事内容を忘れてしまったので、2日目にメモをした内容を思い出し、大きな失敗をしないようにしました。昼過ぎ頃からは、新しい作業に入りました。1度だけシールの貼り忘れをしてしまっって残念でした。

今回のインターンシップはとてもいい体験になりました。私は元々、製造業に興味をもっていてどんなことをするのか楽しみにしていました。今回のインターンシップで行った作業は、機械を使った作業ではなく手で行う手作業を実習しました。実習で行った作業は三つあります。1 つ目は両面テープを貼り付ける作業です。この作業自体は簡単だったので、丁寧かつスムーズに作業をしました。2 つ目はスポンジみたいなものを貼り付ける作業で、1 ミリ単位のズレが許されない作業だったので、とても緊張していたのはとても覚えています。しかし、やっていくにつれてスムーズにできやうがあり、とても楽しかったのが印象的に残っています。3 つ目も 2 つ目と似ていてスポンジを貼る作業をしました。この 3 つをやってみて「楽しかった」の一言に付きます。まだ、極一部の内容しかやっていないけど、私は一つのことに対して、集中できることを、この実習で学ぶことができました。それと、製造業は私に適している職ということがわかりました。

今回、私が行ったインターンシップ先の株式会社ヨシザワさんは、とても環境がよく始めは不安な気持ちもありましたが、すぐ馴染むことができました。周りの人たちもとても優しく指導くださり、とてもいい会社だと感じました。会社全体からもたくさん学ぶことができました。例えば、挨拶です。初日のインターンシップに行った際に、どんな人達でも挨拶をしていて当たり前なことだけど、少しびっくりしていた自分がいます。会社のいい雰囲気も、その挨拶からなっているのではないかと思いました。今回のインターンシップのおかげで今後の進路について深く考えることができ、将来の自分を見つけることができました。実習前までは、少し不安な気持ちもありましたが、不安が今回の実習でほとんどなくなり気持ちがスッキリしました。インターンシップに行けてとても良かったし、いい体験ができたと思います。そしてこの 3 日間とても楽しかったです。

四日市物流サービス株式会社

今回のインターンシップを通して、3日間貴重な体験をさせていただきました。1日目は、品物出しをしました。最初は、どうやってやるか分からなかったのですが、担当者に分からないことや気になることを聞きました。次に、Seriaさんのピッキングをしました。ピッキング作業は、ダンボールに詰め込む物を書いてある紙を台車に移し、その台車を持ってタブレットを見ながら、動いていきます。タブレットに書かれている番号



を見て、書かれている場所に行き、頼まれている物をダンボールにつめていきます。その際の注意点として、ダンボールの底にはクッションになりそうな物を入れる必要があります、上に硝子製品や割れ物などの重い製品を入れます。仕分けが終わると、ダンボールを閉めて、指定場所に運びます。その時に、ダンボールを持つと結構重たくて、力仕事だと思いました。午前中は、ピッキングを3回から4回ぐらいしました。昼休憩では、職場の人が集まって来て、一緒にご飯を食べました。とてもにぎやかで、居心地が良かったです。午後に入ると、ピッキング作業が始まって、少し時間が経ってから担当者の方に呼ばれ、要らなくなったダンボールをカッターで崩す作業をしました。潰しても、続々と新たなダンボールが届きとても大変でしたが、とても楽しい作業でした。2日目の午前は、ダンボール崩す作業をして、休憩を挟みながら2〜3時間連続して作業を行いました。ダンボール崩しをしていると、たまに、テープが頑丈なダンボールがあり、その時にカッターで力いっぱい強く切る必要があります、手を切らない様に注意をして作業に取り組みました。午後は、違う倉庫に行きました。仕切り板の取り替え(テープ外し)をしました。どうするのか分からなかったため、友達に聞いて一緒に作業をしました。仕切り板のテープを外す時に、強力なテープなので、力いっぱい引っ張らなければいけません。強力テープをちぎる時に、何度か失敗をし、テープがぐちゃぐちゃになってしまいました。ひんやりとした服を貸していただき、そんなに汗をかかなかったです。3日目の午前は、最初に社内見学をしました。最初に、ガスを取り扱っている倉庫に行きました。そこには、アンモニアなどのガスが置いてあり、他社の製品ですが、四日市市物流サービス株式会社に置いてあり、持っているようです。次に、プラスチックが保管してある倉庫に行きました。そこには、数え切れないほどのプラスチックの原料になっているものが置いてありました。危険ガスが保管されている倉庫には、屋根に、避雷針というものが付けられています。そこで、避雷針の説明を聞きました。最初は、避雷針は雷を落とさない物だと思いましたが、それは違いました。避雷針というのは、雷を通して、雷を通す道をつくり、雷の電気を地面に通すことが出来る仕組みになっているようです。昼休憩に入って休憩をしました。午後は、ドンキホーテさんの商品のピッキング作業をしました。台車を持っていくのですが、一気に4店舗の商品を集めてピッキングして行きました。タブレットを見てみると亀の表示が出ていて、担当者に聞いてみるとこの亀の表示は遅いということらしく、うさぎが1番いいスピードらしいです。最後の最後にうさぎの表示が出てきて、嬉しかったです。この3日間を通して、倉庫内作業の仕事をし

れて良かったです。高校 1 年の時から気になっていて、YouTube で調べましたが、あまり詳しい内容は載っておらず、今回職場体験をして良かったと思いました。

初めてのことで上手く行かないことの方が多かったのですが、企業の方が優しくかったので安心しました。仕事内容は、大変なこともたくさんあり苦労しました。進路のことで悩んだり、面倒だろうと感じていましたが、大切なこともたくさんあり学べて良かったです。暑さに耐えながら、たくさん頑張りました。努力して良かったと感じました。これから進路に向けて考えることは大切だと思いました。これから働き方なども、まだ分からないけど自分自身について頑張っていきたいです。実習を通して、もう少しコミュニケーション能力を身に付けなければならぬと感じました。これから、進路決定に向けて出た課題を克服し、ここで学んだ事は忘れず活かしていきたいと感じました。実習において、特に印象に残った作業は、ピッキング作業です。自分で判断する作業だったため、難しかったです。ただ慣れたら上手くできるようになりました。ダンボールを処理するのが一番大変でした。商品説明の名札を直したりするのが苦労しました。なんとか自分の仕事ができたら良かったです。実習中何度か諦めたり、投げ出したいと思ったこともありましたが、企業の雰囲気や従業員の方がとても優しく 3 日間頑張ることができたので、とても嬉しかったです。

私はアルバイトをしておらず、人のために働くということが、どれだけ大変で大切なのかを、よく知りませんでした。ですが、今回インターシップを 3 日間行かせてもらい、私は人のために働くということに、とてもやりがいを感じました。今回行かせてもらった、四日市物流サービス株式会社では、品出しやピッキング作業を主に体験することが出来ました。最初の 1 日目は、緊張しておりアタフタしてしまい、中々他の人に挨拶をすることが出来ませんでした。1 日目の作業は、品出しから始まりました。初めてすることだったので、担当の方に教えてもらいながらやっていたけれど、倉庫なだけあって棚が沢山あり、各棚が番号で割り振られていて、棚とダンボールに書いてある番号が、同じ場所を探さないと行けなかったのもとても大変でした。次の作業はピッキングをしました。品出しをした後だったため、案外すぐに覚えられるかなと思っていましたが、各棚にアルファベットと数字が書かれている札があり、商品をピッキングするには、まずそこまで行きそこから商品を探さなければならないので、覚えるのにとっても時間がかかりました。また、ピッキング作業は広い倉庫の中をひたすら歩かないといけないので、足腰がとても鍛えられそうだと感じました。ピッキング作業で、ダンボールに商品を入れる時は、考えて入れないとダンボールに、収まりきらなくなってしまいとても大変でした。また、商品には割れ物もあるので、靴下などをクッションの代わりに使うことを、初めて知ることが出来て良かったです。2 日目、3 日目についても、1 日目と同作業の体験をさせていただきました。ピッキング作業がとても楽しく、やりがいを感じました。

私はどのような職種が自分に合っているのか、どんな職種に就きたいのか、とても迷っていましたが、今回のインターンシップで、私は倉庫内作業などの黙々と作業する仕事に適性を感じました。

ワイケイ物流サービス株式会社

今まで就職について、そこまで興味がありませんでしたが、このインターンシップを通して就職についての見方が変わりました。他にも、今回行かせていただいた、ワイケイ物流株式会社へ、また物流業界へすごく興味を持ちました。

1 日目、DVD での会社の紹介や港周りの重機操縦室、コンテナの種類などを丁寧に教えてもらいました。2 日目は、千歳区の元会社の方で見学させていただきました。こっちの倉庫では、港の周りの貯蔵庫を色々見学させて頂きました。その時に、滅多に入ることのできない施設内まで見学させていただき、その時感じたにおいがとても特徴のある臭いでした。倉庫内では、小さいコンテナを運ぶ、フォークリフトに乗り操縦の体験をさせていただきました。初めてフォークリフトの操縦の体験をさせていただきましたが、思っていた以上に上手く操縦ができ嬉しかったです。午後は、また違うパワークレーンに乗らせていただきました。私的には、フォークリフトよりも、パワークレーンの操縦が簡単だと感じました。3 日目は、車の荷役の現場を見せてもらいました。船に乗り、実際の車を乗せる現場を見せてもらいました。凄いスピードで次々に車が止められて行くのはすごい迫力でした。船は 12 階まであり、12 階は直射日光でとても熱が籠っており、この場所で長時間車の誘導をしている人はすごく忍耐力の必要な作業だと感心しました。その後に、パワーショベルという工業塩を運ぶ重機を操縦させてもらいました。パワーショベルも割と簡単で、とても操縦しやすかったですが、今まで操縦させていただいた乗り物の中では、とても揺れました。昼になり、食事が終わったら、安全の為の説明これまでにあった事故等、紹介させていただきました。事故の中には、その人の不注意により、コンテナや重機に潰される事故がありました。

このインターンシップを通して色々な事を学びました。これまで働くことや進路について考えることをあまりしてこなかったですが、これを機にどのような仕事に就きたいか、職種についてたくさん貴重な体験をさせていただきとても良い経験になりました。

防衛省自衛隊

インターシップを終えて、この 3 日間貴重な体験させていただき、私はたくさんのことを学びました。まず 1 日目は、小牧基地を訪れ、私の 1 番興味がある航空自衛隊を見学させてもらいました。航空自衛隊の中で見させてもらった職域は、車両整備と救難、消防についてです。他にも職域は約 30 種類もあり、その中からこの 3 つを拝見させてもらいました。車両整備は、kc767 や kc130h などの点検をしました。実際にみると、kc767 はものすごく大きく、一般の飛行機と大きさは同じなのですが、中の荷物を置く所がなかったり、窓が全部埋めてあり普通の飛行機とは異なり、機内がとても広かったです。2 日目は、久居駐屯地を訪れ陸上自衛隊の人に話を聞かせてもらいました。午前は、紐結びの体験をさせてもらいました。最初は難しそうだなと思っていただけれど、段々と慣れて 4 つも作ることができました。初めての結び方で、こういう結び方もあるだと驚きました。午後は、通信班の所で見学をさせていただきました。昔の電話を使って電話をしました。その電話機は手回しで、普段は体験しない電圧を体験させてもらいました。ちょっと回しただけでビリッときて、この電圧は何人まで届くのかを、実際に担当者の人も巻き込んで体験しました。実際に余裕で 3 人は電圧届いていて、3 人でもとても痛くてびっくりしました。その後、本校の卒業生の石原心愛さんと懇談をしました。陸上自衛隊での実態や、日常生活の話を聞きました。3 日目は笠取山分屯基地に行きました。そこでは隊服を着させてもらいました。陸上自衛隊の隊服よりも航空自衛隊の隊服の方が個人的にかっこよいと思いました。その隊服のまま、基地から少し離れているところにある、警戒管制レーダーを見に行きました。ほとんどが秘密のもので、秘密のものを見学でき、特別な思いになり、嬉しかったです。そこにある標高も、随分と高く 845m で、景色も良く自然も良くて鹿もいました。その次に、そのレーダーを監視している部屋に行きました。気象もそこでわかるそうです。その日は運が良かったらしく、敵か味方か分からない戦闘機が日本に接近していて空自の人が言うには、ロシアの戦闘機らしくめっちゃ怖かったです。その次に消防の放水訓練をしました。防火服も暑くて防水もなかなか困難でした。最後は朝に着た隊服をアイロンがけしました。自衛隊特有のやり方で苦戦しました。こうして 3 日間、私はとても貴重な体験をたくさんさせてもらいました。



認知症対応型通所介護センター 愛すみよし苑

この3日間の実習を終えて、たくさんの事を経験しました。性格も性別も違う利用者さんとお話するのは、難しくもあり、楽しくもありました。お話するたびに、にこにこ笑ってくれる利用者さんとの時間はとても早く感じました。初日に担当者の方からいろいろなタイプの利用者の方が施設にはいると聞いた時は、上手に話せるか不安がいっぱいありましたが、優しく面白く話しかけてくれたので、とても安心してインターンシップをすることができました。2日目には、介護士の方と利用者さんと一緒にスゴロクゲームをして、歌を歌ったり、簡単な計算をしたり、少し体を動かしてみたり、楽しむ事ができました。ゲーム中、たくさん笑っている利用者さんを見て、とても嬉しく感じました。実習1日目の時に、人によって、出来る事と出来ない事があると聞いていたので、2日目で、みんなと一緒にゲームができて良かったなと思いました。3日目では、午後から夏まつりをする事になりました。午前中には、いつも通り、利用者さんとお話しをして過ごしましたが、お昼近くになってベビーカーの生地を利用者さんと作る事になり、とても楽しかったです。午後の夏まつりでは、わなげやスーパーボールすくい、射的をしました。利用者さん達は介護士さんに、浴衣や甚平を着せてもらっていました。私も着せてもらうことができて、久しぶりに浴衣を着ることができて、嬉しかったです。浴衣を着ると、介護士さんや利用者さんが「よく似合ってる」「かわいい」と沢山褒めてくれて、少し恥ずかしく感じました。この3日間の経験を通して、デイサービスの流れを理解できたと思います。普段、体験出来ない事をたくさん体験出来て良かったなと思います。帰りの際に、「また遊びに来てね」と声をかけてくれて、すごく嬉しかったです。

コミュニケーションをとることが、苦手でもとても緊張しましたが、施設の方や利用者さんがとても優しい人たちで安心して実習をする事ができました。僕は、この職場体験でたくさんのことを得ることができました。それは、人との関わり方です。人と関わるのがとても苦手、上手く実習を終えることができるのかすごく不安でしたが、実習を通して、人と関わるのが苦手という意識が少し減ったと思います。また、介護施設を今回選んだ理由として、介護という仕事に少し興味があったからです。その理由は、母が介護の仕事をしていることです。母がしている仕事について興味があり、どんなことを普段しているのか体験してみたいと思い、今回介護施設である愛すみよし苑さんを、希望させていただきました。実際にたくさん体験をさせていただいて、思った以上に難しく苦労しました。利用者の方によって、症状が違ったり、性格の違いがあり、利用者の方に接する上でとても難しさを感じました。私も頑張って利用者の方と接することにより、リラックスしてお話を、聞いていただくようにしました。上手くできたときはとても嬉しかったです。話をする意外にも様々な体験をさせていただきました。利用者の方が、ペットボトルのキャップを使ってゲームをされており、素早く並べてみえて、とてもすごいと思いました。他にも、図形のパズルで1から4までの難易度のゲームも取組まれていました。私も一緒にゲームをさせていただき、少し苦戦しましたが、意外とできるのが驚いてくださいました。スゴロクはとてもみんなで仲良くゲームをされていました。ダンスやマージャンも体験させていただき、初めてでしたがやり方を教えていただき、挑戦しました。とても楽しかったです。いろいろなことを体験する実習になりました。

有限会社コーブンシャ ナーシングホーム 寿々 四日市垂坂

インターンシップで介護の仕事を体験するまでは、自分に向いていないのではないかと考えていましたが、実際に仕事を体験してみると、たくさんの発見が有りとても楽しかったです。1 番印象に残っている体験は、シーツ交換です。普段家ではしたことがなく、とてもありがたみを感じました。シーツ交換はとても大切で、体を清潔に保つためにも大切ですが、しわやよれているシーツの上に高齢者の方に寝ていただくと、発赤といった症状がでて、利用者の方に悪い影響があり、シーツひとつにとってもとても大切だと言うことを学びました。

車椅子体験をしましたが、車椅子を触ることは今回が初めてでした。車いすに利用者の方を乗せ、自分のスピードで押すと利用者の方にとっては恐怖に感じることもあるらしく、転倒の原因になることもあるみたいなので、自分の歩くスピードよりも遅く押すことを意識して車いすを動かしましたが、とても難しかったです。実習した中で一番難しかったことはおむつ交換です。介助を必要としている利用者の方については、自身ではくことができないため、介護士の方がはかせます。寝たきりの利用者の方は、おむつ交換の際に、横に向かせたり、動かしながらはかせます。また、おむつをはかせる時は、左右のシールで固定して中心になるようにはかせる必要があります、その作業が難しく左右の長さが合わなかったりしたので、自分の中では難しかったです。この施設での道しるべは、「ゆっくりいっしょに楽しく」です。道しるべの通りに楽しく学べたと思います。この実習のおかげで介護の仕事に興味を持ちました。医療関係の仕事に就きたいのでこの実習を参考にし、今後の進路をどうしていくのか真剣に考えていこうと思います。



有限会社テクトサービス デイサービスセンター大家族

3日間ありがとうございました。まず1日目は施設の見学をさせていただき、また利用者さんとコミュニケーションを取る時間もあり、とても楽しかったです。耳が聞こえない利用者さんもいるので恥ずかしがらずに、大きな声で喋らなければならぬと思いました。2日目は電車に乗っている最中の急な腹痛により、1時間ほど遅刻をしてしまいました。この時の反省点は朝早くから起きて家でトイレを済ませておけば、おこらなかつたのでないかと反省をしました。実習先に到着し、お風呂体験をさせていただきました。実際に、利用者さんがお風呂に入っているところを見学させていただきました。私にとってその見学は、とても貴重な体験になりました。お風呂上がりの利用者の方々にドライヤーをさせていただき体験をさせていただきました。2日目は1日目よりも実際に体験をすることが多かったため、1日がとても濃く、楽しかったです。3日目は朝早くから利用者さんと、コミュニケーションをとることができ、とてもいい気分になりました。挨拶がこんなに気持ちいいのは久しぶりでした。最後の日は、利用者さんと体を動かしたり、頭を使う遊びの体験をさせていただきました。ペットボトルに当てるというゲームです。私も最後に挑戦してみましたが、とても難しかったです。

最終日の最後に、1人の利用者さんに3日間ありがとうと言われて、すごく嬉しかったし、少し悲しい気持ちになりました。この3日間あっという間でした。



3日間のインターンシップを終えてとても貴重な体験になりました。私はまだアルバイトの経験がありません。そのため、実際に働くという体験をしたことがありませんでした。実習に行くまでは、社会にでたらどれだけ厳しいのか、きちんと目上の人には正しい言葉遣いができるのか、積極的な姿勢で取り組むことができるのか、など色々な不安がありました。緊張は今まで以上にありましたが、貴重な体験をさせてくれる



ありがたさ、将来就きたいと思っていた仕事の経験できる楽しみがあり、様々な感情があるまま実習が始まりました。今回のインターンシップで身についた事は、4つあります。1つ目は、積極的に取り組む態度です。今までの私は、分からないことがあれば後まわしにしたり、何かアクションがあるまでひたすら待ち続けていました。ですが、この3日間で特に成長することができ、分からなければ後まわしにはせず誰かに聞き、その問題を解決するということを身につけることができました。2つ目は、失敗をおそれないということです。失敗ばかり想像したり、恐れていれば何も進まないと思いました。常にネガティブ思考ではなく、ポジティブに捉えることで何事にも考え方が変わり、失敗を恐れにくくなるのではないかと考えさせられまし

た。これからは失敗を恐れず、新たな挑戦に突き進んで行きたいと感じました。3 つ目は観察力を得ることができました。利用者さんの様子や常になにが起こるか分からないということを考えながら、見回りをしていると、この人はこんな人か、この人はこんな一面があるのかと気づく場面がありました。常に見回することで、今すぐ起きるかもしれない危険を未然に防ぐことができるので、この得た事を活かし、人や日常の変化に気づいていきたいと思いました。4 つ目は、利用者さんとの接し方についてです。今回は高齢者のかたと接するという事で、難しい言葉や言い方を気をつけるなど、他にも寄り添う感じや話す時ゆっくり大きな声で話す意識をしたり、視線をあわせることを心がけました。環境によって、話す相手によって、話し方を変えるということを学びました。これからは、色んな人に寄り添っていけるような人になりたいと思いました。そして今回の実習では、今後生きていく上で、職場での接し方など社会に出てからではなく、今からでも役に立つような事もたくさん学ぶ事ができました。今回のような貴重な体験は、少ないと思います。だからこそ、今回のインターンシップでの体験や、身につけたことを忘れず、社会にでてからも活かしていき、初心の心、そして感謝の気持ちを忘れず、社会のために人のために、地域のために貢献できるように頑張っていこうと決めました。

社会福祉法人 天年会 養護老人ホーム南山

3日間インターンシップをして、介護という仕事はどのようなものなのかを知ることができて良かったです。最初は、この3日間のインターンシップをすることの不安と緊張あり、消極的に考えてしまい、嫌だなと思うこともありましたが、インターンシップをしているうちに、社会での大切さや仕事をする上で大切なことなどのいろいろなことに気づくことができて、だんだんと不安と緊張がなくなって、頑張ろうという気持ちになれました。実際に、私がインターンシップをさせていただいた養護老人ホーム南山では、入浴中介助・昼食準備・レクリエーションなどを体験しました。入浴中介助では、入居者が入浴をしている様子を見たり、手が不自由な人や頭と体を洗うことができない入居者の方の補助を体験しました。また、レクリエーションでは、入居者の方々と体操をしたり、ゲームをするという体験やカラオケをしている様子を見て楽しみました。仕事の体験の他に、入居者の方々とのコミュニケーションもとても楽しかったです。養護老人ホーム南山の良いところを教えてくれたり面白い話をしたりして、まるで友達と話をしているかのような気分になって緊張がほぐれて、楽しく過ごすことができました。インターンシップの際に、担当をしてくれた方といろいろなことを教えてくれたその他の方々に、とても感謝をしています。この、3日間のインターンシップで学んだこと・教えていただいたことを自分のこれからの将来にいかし、自分の進路のことについて深く考えていきたいと思います。また、インターンシップで学んだこと・教えてくれたことを忘れないようにしっかりと頭の中に入れておきたいと思いました。



石薬師認定こども園

私はこの3日間の実習を通して、将来の仕事について考えることができました。最初は、何の仕事に就こうか悩んでいたけど、今回のインターンシップ終えて将来の選択肢が増えました。1日目は、何をすれば良いか分からず、保育士の方に聞きながら仕事をしていました。実習2日目は、1日目よりもできる仕事が増えました。1日目は、自ら子供に話しかけることが出来なかったけど、2日目は少しでしたが、自ら子ども達に歩み寄り、話しかけることが出来たので嬉しかったです。3日目は、自分から子供に話しかけることができたけど、もう少し自分から話しかければよかったと、少し後悔しました。しかし、私が担当したクラスの子全員とお話をする事ができたのでよかったです。自分が失敗した時でも、保育士の方が優しくしていただいて、初めてでもあまり緊張せず、実習をすることができました。初めての体験で、慣れない生活に少し大変さもありましたが、子供達の笑顔を見てみると、もっと頑張ろうと思えました。2日目からは子供達も慣れてきたようで、子供達から話しかけてくれたので、仲良くなれた感じがして、すごく嬉しかったです。私は昔から子供が苦手で、あまり話すことが出来なかったけど、今回のインターンシップで、それが克服出来たと感じています。私は子供と話すのが苦手だけど、自分から話を聞きに行ったことで、子供との距離が近くなった気がして、とても嬉しく思いました。将来の仕事が決まったら、この経験を活かせれば良いと思いました。



この3日間で、いろいろなことを経験しました。1日目は、何をしたらいいのかわからなくて、おどおどしてしまっていたけど、先生に聞いて、絵本などの読み聞かせなど、自ら子ども達といろいろ触れ合えて楽しかったです。私が、この実習で気を付けたことは、人より体が大きいので、子どもたちにぶつからないようにしたこと。2日目で感じたことは、1日目と比べて、子どもたちの緊張がなくなり、距離が近くなったことです。1日目は、初めてのことがいっぱい、自分から動けなかったことが多くて、2日目は、自分からかなり動けたと思いました。外遊びのとき、セミ取りでセミを何匹も取ってあげて、はしゃいでる姿を見て、僕も楽しくなりました。粘土遊びも一緒に体験させていただき、とても楽しかったです。お昼寝の時間になって、1日目は寝かしつけるまで時間がかかってしまい、1人しかできなかったけど、2日目は4人寝かしつけることができて、コツをつかんだ気がしました。最終日になって、僕が教室に入ると、子ども達の方から「おはよう」と声をかけてくれとても嬉しかったです。3日目になるとほとんどの子が自ら寄ってきてくれ、嬉しかったです。この3日間で学んだことは、子どもたちに注意をすると



きの目線です。目線が違うと、威圧に感じる子がいたり、自分に言われていることに気がつかない子がいたりするため、そこに気をかけ話してみたら、子ども達が聞き入れてくれて、良かったと思います。この3日間で慣れないことが多く、とても疲労感がありましたが、子供の寝顔や笑顔を見ると疲れを忘れられる時があって、とてもやりがいを感じました。貴重な体験ができて良かったです。

私がインターンシップで石薬師認定こども園を選んだ理由は、小さいころに通っていた保育園で、その時の先生に憧れを持っていたため、希望しました。1日目はまず外遊びから始まりました。最初の日というのもあり、なかなか子どもたちと一緒に遊べなかったですが、話しかけてくれる子もいてすごく嬉しかったです。その次に、コーナー遊びをしました。初日はお面づくりをしていたので四箇所だけでしたが、子どもたちに話しかけると皆元気よく返事を返してくれたり遊んでくれる子が多くとても楽しかったです。給食を食べたあと、みんなを寝かしつけるという仕事がありました。まだみんな元気いっぱいではなかなか寝ませんでした。みんな寝顔が可愛く、先生がたでも寝かしつけるのが難しい子を寝かしつけることに成功したときはすごく嬉しかったです。2日目は前日と基本は同じでしたが、プールがあり、園児が半分に分かれてプールと室内を交代するという形でした。私は室内の担当をしており、その間に買い物袋を作る作業をしていました。子どもたちはその時油性ペンを使っていたため、体操服に付いて取れなくなりましたが、頑張った証として誇りに思っています。3日目は誕生日会があり、誕生日の園児が前にでていて、おめでとうという気持ちでいっぱいでした。今回インターンシップで子どもたちとあそぶ楽しさを実感しとてもいい体験になりました。



3日間のインターンシップは、石薬師認定こども園に行きました。1日目は、教室に入ったら子ども達に怖がられないか、変に思われないか心配でしたが、子供たちの反応を見るにそうでもない様子でホッとしました。思った以上に話しかけてくれて嬉しく思いました。2日目は、園児の警戒心も解けて来て、1日目よりも声をかけてくれる子が増えて、良かったです。また喧嘩や、嫌がらせなどのトラブルが起きた時には、保育士の先生達が、互いの児童の気持ちを考え、お互いに仲直りさせる言葉選びをしているのを見ました。人は、納得が行かないことや、嫉妬のようなことを感じる事が多々あります、納得のいかないことを、納得させるのは大人でも難しいのに、それが子どもとなるとさらに難しいはずです。子ども達が納得するようわかりやすく、かつ本人が自分の間違いを認められるように、伝えられていて保育士の凄



さを実感しました、3 日目は、最後と言うことで、園児が寂しく思ってくれとても嬉しかったです。帰る頃、手を振ってくれたり、優しい言葉などをかけてくださり、とても嬉しかったです。このインターンシップの3 日間を通じて、仕事の辛さや、難しさなどを知りましたが、逆に仕事の楽しさや、やり遂げた時の達成感などプラスの面も感じる事ができたので、将来的に自分が就職した職業に活かしていきたいと思いました。職業体験という貴重な時間を作ってください、ありがとうございました。

インターンシップを通して、0～1 歳児をみていたのですが、オムツを変えたり、食事を食べさせてあげたりと普段できない体験をする事ができて楽しかったです。食事をする時も、階段を登るときも、気を配る必要があり、少し大変でしたが楽しかったです。実習中気を付けたことは、できるだけ子供には優しい言葉や簡単な言葉に変えること、目線を合わせて話すようにすることです。その2 つができたときは子供から自ら寄ってきてくれました。

1 日目は緊張して子供達に話しかけられなかったのですが、2 日目は慣れてきて子供も私も近寄ってみようという気持ちが見られたからよかった。昼食の時にお茶を下げようとしたら、子どもが泣きそうになり対応に困っていると、担当の先生が「お茶を飲ませてほしいのかな」とおっしゃったから、飲ませてあげると喜んでくれたので、やっぱり子供は可愛いなと思いました。また、先生は子供をよく分かっていてすごいなと思いました。3 日目歯磨きの時に、男の子が「やって！」というような視線を送ってきたため、やってあげるとおとなしく歯磨きをさせてくれたのでとても嬉しかったです。3 日目に、おままごとをした時に沢山の子供たちが近寄ってくれて、1 日目と3 日目でだいぶ子ども達の反応が違い、慣れてくれたようで嬉しい気持ちになりました。昼食を食べている時に、プーさんの絵本を見せて、「これなに？」と私が子供に質問してみたら「プーさん！！」と答えてくれたから1 歳でも言葉が話せるんだ！！とびっくりしました。今回のインターンシップを通して保育士の仕事にも興味を持ちました。貴重な体験を沢山できてすごく良かったです。

社会福祉法人 白鳩会 かもめ保育園

私は、直前指導を欠席してしまい、そのまま実習に参加することになりました。そのため初日に、かもめ保育園に着いた時、何すればいいのか分からなくて、戸惑ってしまいましたが、先生方から色々と丁寧に教えて頂けて、最初からいいスタートを切ることができました。

最初に、みんなの部屋というところに入って待っていてと言われましたが、園児たちとどう喋ればいいのか分からず、とても困りました。その時間が過ぎて、それぞれのクラスに行くことになった時、クジラ組の子達に園児の方から、喋りかけてくれて、上手く接することが出来ました。その時、初めて自分が入るクラスを間違えていたことに気がつきました。それから、クジラ組で挨拶をしました。みんな大きい声で挨拶ができていて、すごいと感じたことが、実習先の第一印象です。その後、みんなで泥団子をして遊びましたが、その前に自分は遊ぶ用意、傘の設置等を行い、着替えをさせ、遊ぶ準備をしました。準備が整ったところで、泥遊びのスタートです。遊びが終われば、片付けで、ひとつひとつの仕事すごく大変で、保育士のキツさを知ることができました。

午前中が終わり、昼食の時間になりました。昼食は、給食を出していただき、4年ぶりの給食はとてもおいしかったです。

午後はみんなで遊び、いろいろな子達が、遊びに誘ってくれ、とても嬉しかったです。少し遊び、3時のおやつの時間になりました。園児達は、おやつになると、自分たちで椅子を準備したり、手を洗いに行ったりと自主的に準備ができていて、すごく感動しました。また、昼食時はあまり、園児達とか変わることはなかったですが、おやつ時間になってから、「お茶の量が多いよ、それだとかぼれちゃう」と園児達の方から、いろいろ教えてもらい、園児達は日々の大人の行動をよくみて、動いているなど感じる事ができました。距離が日に日に近くなっていき、とても嬉しかったです。おやつで1日の実習が終わり、1日がとても楽しく、充実していて、1日がとても速く感じました。実習後は、職員室に日誌を取りに行き、帰宅しました。とても充実した実習で、子ども達とも、思っていた以上にすぐに馴染むことができたので、お別れはすごく悲しい気持ちになりました。最後の最後までお見送りをしてくれ、とても嬉しかったです。



私は、正直保育士の仕事は簡単な仕事だと思っていました。しかし、3日間を通して、工場などで作業することや荷物をはこんだりする仕事より、小さな子の世話をすることは、一番責任感がある仕事だと感じました。私が一番すごいと思ったことは、子供の世話をしながら、次になにするかなど、考えなければならないこ



とです。もし、子供を怪我させてしまったら、責任がかかり、ごめんだけではすまない仕事で、とても責任感が必要な仕事だと感じました。私は、この3日間で、成長することできたと感じています。楽しいことや苦勞がある中で、子供達が笑顔になれるように、また成長と一緒に感じるために、日々働いているのだと私は感じました。2日目は、1日目に注意されたことを意識して実習を行いました。私は最初子供と少し距離があり、子供達が「先生！」と寄ってきてくれたおかげで、自分自身が子ども達に慣れることや存在に気づく事ができました。レゴブロックやプールなどで一緒に遊びました。しかし、毎日エネルギーが尽きる子ども達と遊ぶことはとても大変なことだと感じました。保育士という仕事に尊敬を感じました。3日間通して、楽しいことや苦しいことがありましたが、自分自身の力で乗り越えていく必要があると感じました。実習をしてみて、保育士さんや、働くと言うことは様々なことを考えながら行動する必要がある、特に保育士さんでは、みんなを笑顔にすることを考えながら日々過ごすお仕事であることを知ったのですごくいいと思いました。

今回の実習先が保育園に行かせてもらい、子供の関わりがとても大事な場所でしたが、日を重ねることによって子供達と仲良くなり、順調に実習に取り組むことができました。わからないことがあれば積極的に先生達に質問をして、実践することができました。自由時間のときは、子供達と同じ目線になって一緒に遊んだり、話をしてきたときは聞き、必要に応じて問題解決をしてあげたりするなど、関わりをとても大事にしていました。子ども達の気持ちがだんだんと理解できるようになり、どう動けば良いのかだんだんと分かるようになってきました。保育士さんは、それを完璧にこなし、子供達が気持ちよく過ごせる環境作りをされており、すごいと思いました。思った以上にそのスキルは難しく、簡単にいくようなことではないと実感しました。仕事の大変さもこんなに大変だと気づき、子供と遊んでいる最中に他の先生に呼ばれて事務所に行くとか、一日出張があるなど、学生とは違い大変忙しい環境だと思いました。働くということは、どこに行っても大変で簡単ではないことに気がつきました。進路決定までのあと1年しかありませんが、もっと細かく就職先を考えていくことが将来とても大事で、納得のいく進路決定になるようにしっかり考えて行きたいと思いました。子供達には色々な性格の子がいて、積極的に来る子や、なかなか話してくれない子がよくいました。なかなか話してくれない子は自分から積極的に話しかけることを意識していました。そうしているうちに、緊張がほぐれたのか話を聞いてくれました。実習を通して、たくさんのことを学ぶことができました。

この3日間インターンシップに行かせていただいて、すごく思い出に残る体験になりました。最初はどんな子どもたちがいるのか、不安でしたが子どもたちから寄ってきてくれたので、すぐに慣れることができました。「こっちに来てー」や「これあげる」と沢山誘ってくれたりしてくれて嬉しかったです。1日目は、何をしたらいいのかわからなかったことがあって、反省することもありました。それをふまえ、2日目・3日目頑張りました。2日目、塗り絵の時間がありました。筆を配るとき、問いかけるように名前を呼ぶように教えてもらいました。言葉掛

けは、一人ひとり違うので、難しかったです。言い方を少し変える事で、理解しかたが変わるので先生の真似をしてみようと思いました。園児は塗り絵を綺麗に塗っていて「上手に塗れた」って見せてくれたので、すごくかわいいなと感じました。最終日の3日目は、ピアノとお誕生日会をしました。指の位置を教えることが難しかったです。しかし、先生の真似をし簡単に分かりやすい言い方で教えたら理解してくれ、すごく嬉しかったです。お誕生日会では、いろいろな組の園児達が集まりました。最後にジャンボリミッキーをみんなで踊っていて可愛くてとても癒されました。3日間という短い間だったけど、印象に残ったことが沢山ありました。子どもたちが使う物などいろいろ考えたり、作ったりしていて保育士さんの仕事は改めて大変だと思いました。すごく貴重な体験ができて嬉しかったです。

社会福祉法人 白鳩会 白鳩保育園

インターンシップ 3 日間、白鳩保育園で保育士の仕事体験をしました。私はちょうど 10 年前に園児として白鳩保育園でお世話になっており、久しぶりに母園に行く事ができとても嬉しかったし、知っている先生方がたくさんいたので、とても楽しい実習になりました。1 日目は、初日のためとても緊張しました。緊張のせいか、教室に入ったら声ですらなかなか出なかったです。また、指導者の先生が園児に対しての遊び方や、保育士はどんな仕事をするのかなどたくさん教えていただきました。保育園は、常に遊ぶことなので最初は園児にどうやって接していいかが分からなかったです。とにかく接してみたら、園児のみんなと馴染むことができ、「先生！」と呼ばれて嬉しかったです。私が、園児だった頃とは違って先生側になったのであの頃の自分が先生という立場で実習に行ったので、初めは全く想像できなかったです。保育園の給食やおやつも、久しぶりに食べることができてとても懐かしく感じました。2 日目も 1 日目同様、たくさん遊んだりプールに入ったりしました。プールで使っている道具など昔から変わってなく、今も同じ道具を使っていたので、すごく懐かしく感じました。保育園も学校と同じ授業みたいな感じで、缶作りやお絵描き、粘土で組み立てたり、図工の授業をしているように思いました。私は後ろから製作補助にはいりました。補助に入った感想は、先生はとても大変だということを知りました。たくさん園児の面倒を同時にみなければならぬため、先生がとてもすごいと思いました。最終日となり、あっという間に時間が過ぎてしまいました。園児のみんなとお別れをしなければいけなかったのも、寂しい思いがたくさんありますが、最後のおやつの時間で先生方と、私が園児だった頃のお話ができて嬉しかったです。みんなとの最後で自分も泣きそうになりました。しかし、みんなは泣かずに笑顔で「ありがとうございました」と言ってくれたので感謝という気持ちでいっぱいになりました。そして約 10 年前の園児の時のことを思い出したり、今回の 3 日間でもたくさん思い出を作れたのでとても嬉しかったです。このインターンシップ 3 日間で貴重な体験をさせていただき、保育士の仕事をたくさん学ぶことができました。私がわからなかったところや、記憶を少しでも思い出すためにいろいろと教えてくれてとても勉強になりました。石薬師高校の先生方もインターンシップという就職体験の機会を作ってください、ありがとうございました。これからの進路学習で 1 年後の進路決定に向けて、しっかりと選択できるように頑張りたいと思います。

私はまだしっかりした進路が決まっておらず、企業一覧を見たときに 1 番興味があった保育園を選択しました。インターンシップでは、加佐登にある社会福祉法人白鳩会白鳩保育園に行きました。初めは行くまでは、不安な気持ちでいっぱいでした。しかし、実際に行ってみれば園の方々がとても優しく、最終日にはまだ実習したいという気持ちになりました。インターンシップ 1 日目は、やることがわからず棒立ちになってしまい、園児たちの名前や顔、性格も全くわからなくて、間違いだらけでとても落ち込みました。しかし、遊びの時間に遊ぼうとたくさん誘ってくれてとても嬉しかったです。人見知りする子とかいるかなとか思いましたが、そんなことはなく自ら関わってきてとても助かりました。1 日目には、プールがありとても暑かったので丁度よかったです。みんな楽しそうに入っていました。先生が言ったルールを多くの

子が守っていたのですごいと思いました。給食も好き嫌いせず、きちんと食べていてとても偉いと思いました。1日目はなんとか過ごすことができました。2日目は、1日目の先生の行動を思い出して自分から行動をしてみました。担当の先生にも褒められて嬉しくなりました。1日目より2日目は積極的に園児と関わることができました。2日目もプールがあったのですが、急な雨と雷でプールがなくなり、園児はとてもショックを受けており、それをみて私もショックになりました。プールがなくなり、みんなと楽しく部屋で遊びました。3日目は、もうスムーズに物事を進めることが出来ました。3日目は誕生日会があり、7月誕生日の子たちがステージに集まりみんなでお祝いをしました。その後は、「誰の持ち物でしょう」クイズをやり、ほとんどの園児が正解していて、子供は身の回りをしっかり観察していて、記憶力も有りすごいなと感じました。私は、5歳児を3日間担当していたけどよく動き回る時期だから、大変なのかなと思っていましたが、みんなとても落ち着いており、勉強の時間もきちんと座って取組んでおり、とても集中力がありませんでした。しかし、実習中友達同士の喧嘩はよくおこりました。先生方の対応が早く、すぐに仲直りしていて偉かったです。この3日間色々な事を学ぶいい機会になりました。保育士の仕事にもとても興味がわきました。

今回のインターンシップを通して自分が感じたことは、子供と向き合うことはとても大変なことですが、やりがいがあり楽しいと言うことです。子どもと関わることは、初めてではなかったのですが、いつも通りできるだろうと思っていましたが、実際に実習の中で子ども達に関わってみると、クラスに20人以上いて元気もあって手に負えなくて驚きました。1日目はピアノとプールをしました。朝子どもたちは、ピアノの練習をしていて、できるまで遊べないというルールで、できるまで必死になってピアノに取り組んでいる姿を見て、驚かされました。プール後も、休まずに遊んでいる子どもがほとんどで、すごいなと感じました。2日目は、自由時間にお絵描きやレゴブロックなどで遊び、懐かしなと思いました。お絵描きをしているこの中で、算数の勉強をしている子がいて、算数を教えているとかかけ算を知っていてすごいなと思いました。3日目は誕生日会がありました。誕生日会のときに、みんなひとクラスに集まり、今月の誕生日の人は前のステージにあがり、将来の夢について話をしていました。みんな将来に、夢を持ちわくわくしている様子で素敵な気持ちになりました。他にも先生の荷物当てゲームをしていて、先生の私物を覚えている子ども達もいて、記憶力がいいなと思いました。今回のインターンシップを通して、子どもとの接し方や、注意の仕方などたくさんのことを学びました。園児からも人と喧嘩したり、ミスをしたときには素直にすぐ謝ることの大切さについて学びました。保育園の先生は毎日少人数でまとめたりお世話をされていてすごいと思いました。

最近、小さな子と関わる機会が全くなく、保育園に行く不安がありましたが、人懐っこい子がほとんどでとても馴染みやすかったです。昼食もみんな沢山食べていて、もしかしたら私よりたべるのではないかと心の中で驚いていました。初めは、緊張していて中々子ども達に関わるができず、「先生、きて！！」と言われた時だけ行っていました。最後は自分から積

極的に関わることができ、子ども達への関わり方についても、少し成長することができたと感じました。中には膝に頭をのせてきたり、膝に座ったりしてきて、とても癒されました。プールが1日目であり、プールの時は園児も必死に遊んでいて、教室内にいるときも関わりを持つことができなくて少しさみしい気持ちになりました。最初は、慣れない体験に気を遣ったので、疲労が凄かったけど、2日目からは1日目ほど疲れることはありませんでした。レゴ遊びを手伝っている時、園児達の想像力が、思っていた以上に高く驚かされることばかりでした。私が知らないおもちゃもあり、作ってー！と言われた時にどうすればいいんだろうと悩んだことがありました。園児には、パズル遊びや粘土遊びが人気でいつも1人以上は遊んでいました。最終日は、「先生、きてー！！」と呼んでもらえることが多く、とても大変でしたが、久しぶりに小さい子と関わりを持つことができ、とても楽しかったです。貴重な体験をありがとうございました。

私は、インターンシップに行って4つのことを学び、感じました。1つ目は、子供たちに対して厳しく、優しくある事です。これは、担当の教室の先生方がなかなか泣き止まない子や、機嫌が良くない子たちを根気よく相手をしていたところを見て学びました。2つ目は、子供たちに積極的に関わりに行くことの大切さです。1日目のインターンシップ終了後、先生が子供たちと関わっていくにあたって、先生たちの対応は子供たちとの信頼関係があるからこそだと教えていただきました。私も確かにそうだと思い、1日目よりもっと子供たちと距離が近くなるよう、私から積極的に声をかけに行きました。例えば、お着替えに少し時間がかかっている子には、手を貸してあげたり、違うことをしている子には、注意をしたりしました。そうすることで、子どもたちも1日目より近い距離で話をしてくれるようになったと感じました。3つ目は、見守ることの大切さです。積み木遊びの時に、子どもたちが「これ作ったよ」とか「見てー」と言ってくれることが、とても嬉しかったです。他の子におもちゃを貸してほしい時は、「貸してって言うんだよ」と言うと、素直に「貸して」と言って相手の子も「いいよ、どうぞ」と言って貸し借りをしていたので見ていて見守ることも大切なのだと想いました。4つ目は、子どもたちの個性が活かせる工夫をすることの大切さです。お昼寝の時、先生方が縁日ごっここの飾りの作成をしている時、すずの位置を工夫したり、麦わら帽子の作り方や、麦わら帽子にベルトをつけ子どもたちの個性を活かせるようにしていたのが素敵だと思い、先生方の姿を見て、私も保育士になった時、このようにできるように頑張ろうと思いました。先生方に優しく丁寧に教えていただいたことがとても嬉しく、先生方のおかげで全力でインターンシップに取り組むことができました。この3日間で学んだことを忘れず、保育士を目指したいと感じました。そして、この3日間で子ども達の元気な姿を見てみると、私自身もとても元気になることができました。子どもたちの元気な姿は、周りの人を幸せにしてくれるものなのだと思います。私は、そんな子供たちと少しでも一緒にいられる保育士に、今回改めてとても魅力を感じました。



3 日間の保育園の体験をしてみて、色々なことを学びました。1 日目は、とても緊張してどうしたらいいかわかりませんでした。しかし、先生方が優しく教えてくださり、私自身の体調のことまで気にかけて下さいました。子どもたちから寄ってきてくれて、とても嬉しかったです。とても可愛くて癒やされました。慣れない実習のせいか、非常につかれましたが、それ以上に楽しかったです。私の実習クラスは、とてもいい子たちで遊ぶのも楽しくて、とても3 日間は短く感じました。1 日目は、シャボン玉をしました。2 日目は、1 日目よりも、緊張はしませんでした。子どもたちと遊ぶのも慣れて、楽しくて疲れなんて感じませんでした。



プールではプールに入る子と部屋で遊ぶ子に分かれていました。私は、部屋で子どもたちと遊んでいました。粘土遊びでは、子ども達から「粘土でアイスクリームと車のタイヤを作って」というリクエストがあり、作って子ども達に見せると、とても喜んでくれて嬉しかったです。昼寝については、1 日目は子どもたちをすぐに寝かしつける事ができましたが、2 日目はとても苦戦しました。3 日目最終日は、子どもたちとわかれると思うと悲しかったです。3 日目は誕生日会で子どもたちや先生たちは盛り上がっていました。「この持ち物は誰のでしょう」というゲームをして、子どもたちはすごく記憶力があり正解していてすごいなと思いました。先生方には大変お世話になりました。本当に3 日間では足りないぐらい、充実した3 日間を過ごさせていただきました。1 週間ぐらい体験をしたかったと感じました。3 日間、白鳩保育園で多くことを体験し、学ぶ事ができて良かったです。

私が、今回のインターンシップ実習で学んだことはどんなに忙しくても子供から目を離さないことです。赤ちゃんは1 人泣いたらつられてみんな泣きますが、1 人だけに接するのではなくみんな平等に接することが大切なので、とても大変だと思いました。ハイハイやつかまり立ち、歩けるようになってきた子がいて、転倒して頭をぶつけると危ないから、その子たちの傍にいないといけないので目を離すのが怖かったです。ご飯の時も、子供の前に座って1 人で3 人ぐらいの面倒をみて、一人一人に食べさせながら、自分もご飯を食べていたので大変だと思いました。みんなに食べさしてから、床に落ちた食べ物や机の片付け、食べさす前のようにものすごく綺麗にしていたので大変作業ばかりなのに、効率よくされていて凄いなと思いました。お昼寝の時は、寝かしてからお帳面など、先生たちの仕事は子供をあやす・ご飯を食べさす・寝かすなどたくさんあるけどそれだけじゃないのだと改めて知れたので将来子育ては大変だと思いました。私は、将来保育士になりたいと思っています。しかし、今の時点で学校をやすむのが多くなったり、集中して授業も受けられず、先生に注意を受けました。そのような状況で、短期大学に進学し続けられる気がしません。続けられたとしてもすぐ辞めてしまうかもと言う心配があります。現在、自分の進路について不安でいっぱいです。しかし、今回の実習を通して子供の世話をするのは、楽しいなど色々知ることができました。これから1 年後の進路決定に向けて、後悔のないように、しっかり考えていきたいと思いました。またこのような機会があったら参加したいなと思いました。

川崎愛児園

私は初めすごく緊張しました。1人ということもありましたが、15分前に着くように考えひとりで門を潜り、気合を入れて職員室に入った時の挨拶を心がけ、職員室に向かいました。担当の先生は、笑顔で挨拶してくださり、その日の実習先の場所や実習内容など、教えてくださいました。また、注意事項や実習に必要なものを教えてもらいました。プールや水遊びのことを初めてそこで聞き戸惑っていましたが、ショートパンツを貸しますよって言ってもらい、安心し1日目実習できました。また、次の日からも水遊びがあるそうなので持ち物の確認や上靴が必要らしく教えてもらい、不安なく実習に取り組むことができました。初日は、1番と大きい組の子の担当をさせていただきましたが、初めはどうやって関わればいいのか分からず担当の先生から、「子供たちと一緒におもちゃで遊んだり、話しかけたりしてみたらいいよ」とアドバイスをもらいましたが、初日ということもありなかなか上手いかず、頑張って話しかけましたが、初めは子供たちも恥ずかしがっていました。徐々に打ち解け最後の方は子ども達から「また明日も来て欲しい」と頼まれたり「お昼ご飯を一緒に食べよう」と誘われたりとても楽しかったです。2日目は、1番小さい学年でやはり大きい学年と比べると出来ないことが多く、色々気を配りお昼もご飯をなかなか食べられない子がいた時は、ご飯もすり潰し口に運ぶということもし、上の学年と下の学年だと先生方のやることも増えると実感しました。3日目は、中間の学年の子達で、初めは小さい子たちから拒絶され、もう1人の先生が来たら「帰って」と言われすごく傷つきましたが、女の子が私のことを庇ってくれ、とても嬉しくその子は関わらず、相手をしていたら最後の方は仲良くなり、お互いに「バイバイ」と言い合える関係になりました。3日目は園児たちとプールに入りました。3日間とても楽しく思い出に残るインターシップでした。

社会福祉法人 志生会 ハートピア保育園

今回インターシップで、3日間社会福祉志生会ハートピア保育園で保育士の仕事体験をしました。まず初日の1日目は、私は、どうなるだろうと少し緊張気味で心配でしたが、実際に担当園児のお部屋に入ってみると、先生方は優しく接して下さり、穏やかで賑やかでした。保育士は、どんな仕事をするが教えて頂きました。私は、園児にとにかく接してみました。そしたら、子どもたちも知らない人で慣れていないはずなのに、明るく元気でこちらの方に来てくれたので、自分自身さっきまでの緊張気味や不安がなくなっていき、逆に「よし、頑張ろう」という気持ちが高まりました。しばらく過ごしていると、子どもたちの一人一人の個性が見えてくる瞬間があり、とても嬉しかったです。遊んでいる時も、食べている時も寝ている時も、個性豊かでいつも無邪気で可愛らしかったです。サポートについても、子ども達の役に立てて、良かったですし、お礼を言われる瞬間や2日目になってくると、また違うところが見えて子ども達が、頑張っている日々の成長がほっこりします。1日目よりも寄ってきてくれて、好いてくれる子も出てきたことも凄く嬉しかったです。子ども達と、たくさん関わってくるようになるうちに、知らない色々な一面を知れたり、お話をしてくれたり甘えてくれるようにもなっていました。個人的に嬉しさが倍増しました。とうとう3日目に最終日となってしまい、1日目や2日目をふまえて子ども達から学ぶこともあり、自分もこんな感じだったのかな？と思いつつ、たくさんいろいろなことを考えながらの実習になったため、とても勉強になりました。お別れする際は、もう終わってしまうのか、会えなくなるのかと寂しい気持ちでいっぱいでした。今回の実習で得られたことはたくさんあります。それは、考える力と洞察力です。最後にこの職場を選んでよかったです。このような貴重な体験ありがとうございました。この先の事も考え、ここで学んだことなどを活かしていこうと思います。笑顔が絶えないくらいに癒やしの空間で、とても良い環境でした。やりがいを感じる空間でもありました。園児の面倒を見なくてはいけいないので毎日見ている先生方が凄いなと思いました。あっという間の時間でしたが、ちょっとでも進路に対して考えることができ良かったです。この機会をきっかけに進路学習で就職先を決められるように頑張っていきたいと思います。残り1年間自分に合った先や自分の個性などが行かせるような職種を見つけられるように、もっと努力しようと思います。



私は、子供と接することが好きで、保育園の実習に参加しました。2歳の組の実習でした。初日は、部屋に入った途端子供たちが挨拶してくれて、驚くと共に嬉しくなりました。2歳の子が思っていたよりもよく動けることが分かりました。指導者様の言動を見ていてわかったことは、片付けや静かにしてほしいときは、はっきりと子ども達に

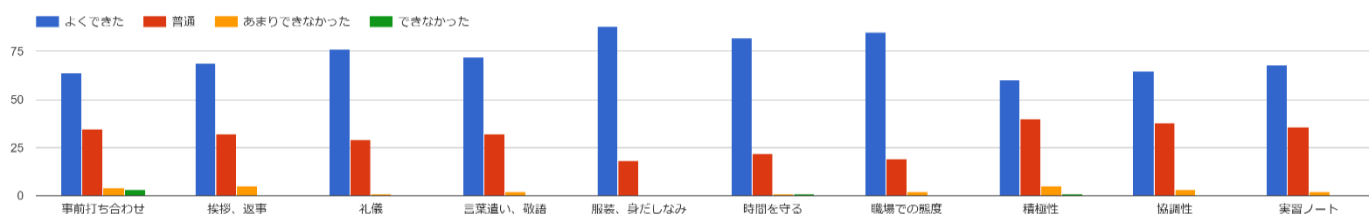


言わないといけないことです。このことは、実習にかかわらず、これから先も大切なことだと思います。二日目になり、昨日は居なかった子や緊張していて話せなかった子とも話せるようになりました。私が行った保育園はある程度決められたスケジュールがあり、それに沿っておやつ、様々な遊び、お昼寝をさせる場所でした。別のことをするときに片付けをしない子も居たりするので、根気強く声をかけるのが少し慣れていなくて難しいと思いました。ボール遊びをするときに、紙に書いたおぼけを的にしたり、ビニール袋にボールを入れるゲームをしたりと、先生方の工夫をととても感じ、どのようにすれば子供たちが安全に楽しく遊べるのかを考える力が保育士には必須だと思いました。30人以上の子供がいるのに顔と名前やトイレに行ったのかなどを覚えているのはすごいなと思いました。最終日、お昼寝で寝かしつけたあと先生方と園の夏祭りの飾りの手伝いを少しさせていただきました。子供たちが寝た後も様々な仕事があって、先生はとても大変な仕事だとよく分かりました。

アンケート集計【生徒編】

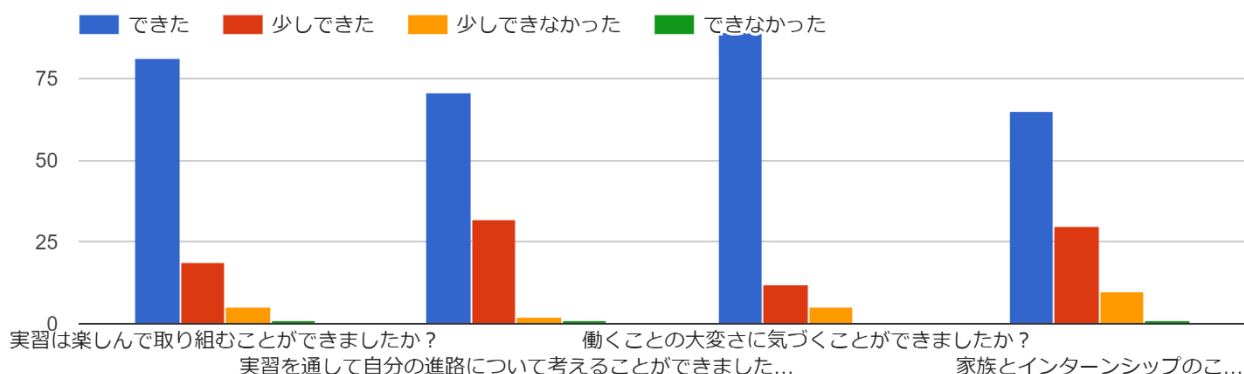
◆ インターンシップを終えて自分の成績をつけるとしたら、どのようになりますか。(人数)

	よくできた	普通	あまりできなかった	できなかった
事前打ち合わせ	64	35	4	3
挨拶、返事	69	32	5	0
礼儀	76	29	1	0
言葉遣い、敬語	72	32	2	0
服装、身だしなみ	88	18	0	0
時間を守る	82	22	1	1
職場での態度	85	19	2	0
積極性	60	40	5	1
協調性	65	38	3	0
実習ノート	68	36	2	0



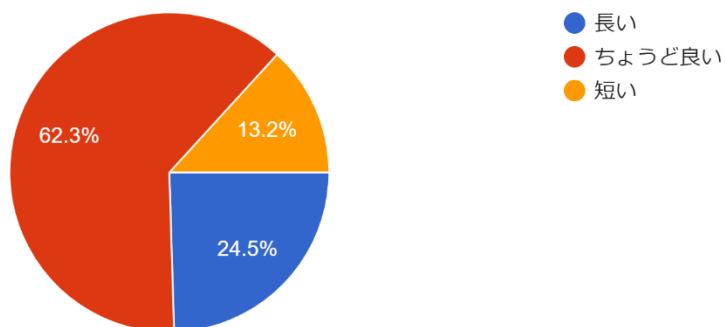
◆ 実習はどうでしたか。(人数)

	できた	少しできた	少しできなかった	できなかった
① 実習は楽しんで取り組むことができましたか	81	19	5	1
② 実習を通して自分の進路について考えることができましたか	71	32	2	1
③ 働くことの大変さについて気づくことができましたか	89	12	5	0
④ 家族とインターンシップのこと (実習先や仕事のこと) について話合うことができましたか	65	30	10	1



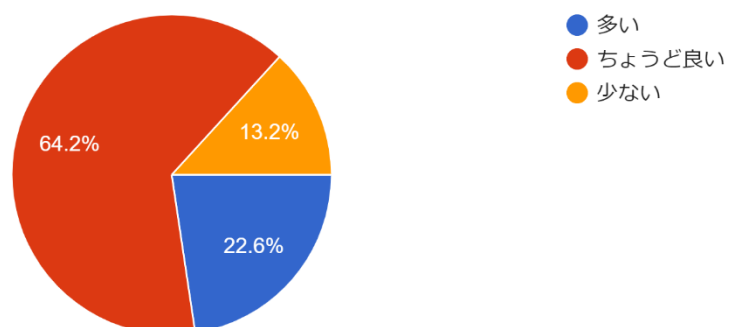
実習期間はどうでしたか

106 件の回答



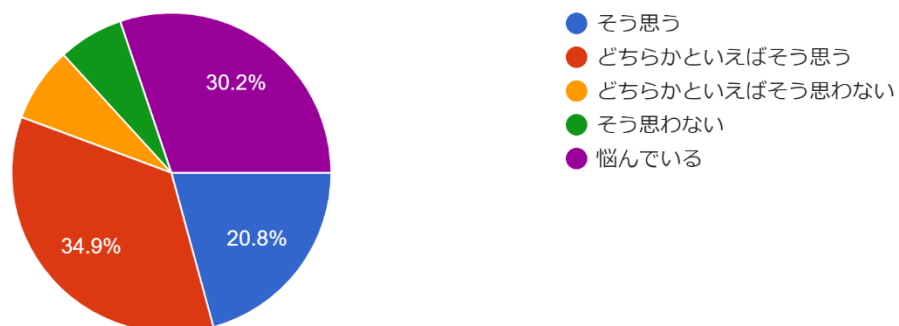
仕事の量はどうでしたか

106 件の回答



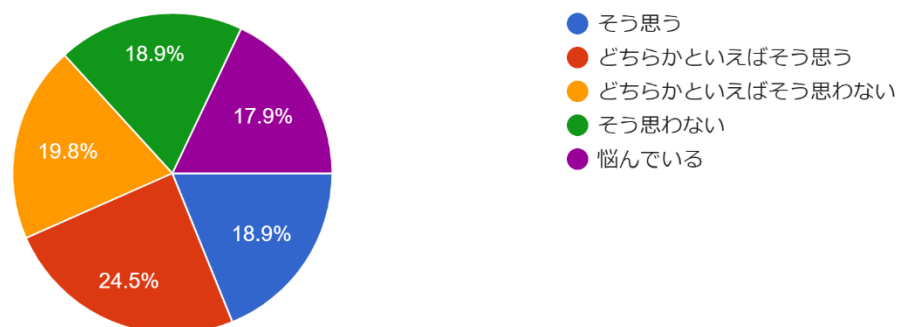
将来、地元の事業所に就職したいと思いますか

106 件の回答



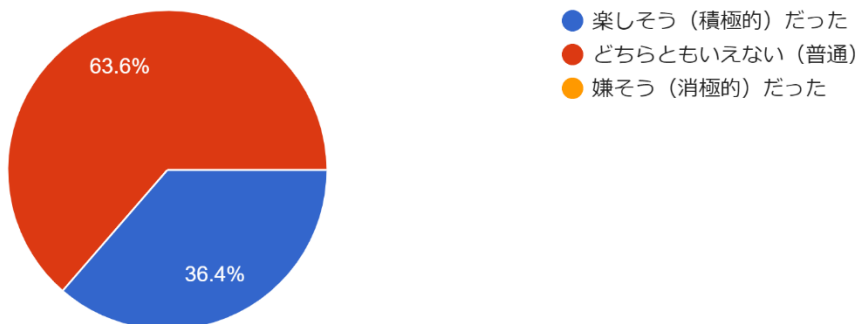
今回のようなインターンシップ体験をもう一度してみたいと思いますか

106 件の回答

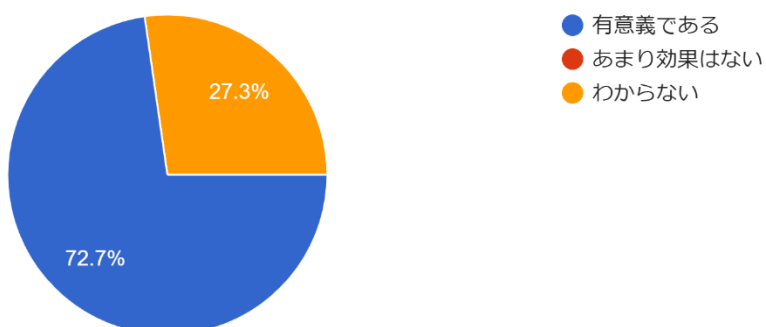


アンケート結果 【保護者編】

お子さんの出勤の様子はいかがでしたか。



インターンシップの実施についてどう思われるか。



インターンシップの期間はどれくらいが適切ですか。

